

道路関係の費用便益比（B/C）算定等資料

- 一般国道9号 大田・静間道路 P.1
- 一般国道9号 静間・仁摩道路 P.22
- 一般国道183号 鍵掛峠道路 P.39
- 一般国道185号 安芸津バイパス P.58
- 一般国道491号 長門・俵山道路 P.79

一般国道9号 大田・静間道路

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 大田・静間道路
事業主体	中国地方整備局

【交通量推計・費用対効果分析・環境改善効果率に係る項目は、平成25年度評価時点】

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標	指標チェックの根拠
事業の効率性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便益が費用を上回っている 	事業全体：費用便益比 (B/C) = 2.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 202億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 9.3%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 2.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 207億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 9.6%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 出発なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道の年間渋滞損失時間及び削減率 □ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される ■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する □ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる ■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる ■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる ■ 農林水産物を主体とする地味において農林水産物の流通の利便性が向上 □ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背荷海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する □ 都市再生プロジェクトを支援する事業である □ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する □ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 中心市街地内で行う事業である □ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である □ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する □ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる 	区間a (費用便益分析対象区間) について、(大田・静間道路 (大田市久手町別荘～大田市静間町))、当該区間の渋滞損失削減時間：170人・時間/年 (19,351人・時間/年→19,181人・時間/年)、当該区間の渋滞損失削減率：0.9%削減 私便性向上が見込まれるバス路線：石見交通大田・江津線 (大田市立病院、大田バスセンター～仁万駅・道の駅サンピコ・済生会江津病院) (19便/日) 対象空港：出雲空港 (第三種空港)、対象自治体名：江津市 改善見込み：(江津市役所から出雲空港、106分⇒80分) ※山陰道が全線整備された場合の値 対象港：浜田港 (重要港湾)、対象自治体：大田市、改善見込み：(大田市～浜田港、82分⇒70分) ※山陰道が全線整備された場合の値 利便性向上が見込まれる水産物流通：J F しまね大田水産物地方卸売市場から大塚府中央卸売市場
1. 活力 都市の再生		

国土・地域ネットワークの構築	<p>■ 高速自動車国道と並行する自動車道（A 路線）としての位置づけ有り</p> <p>□ 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p>■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する</p> <p>■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</p> <p>□ 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p>□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p>■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p>□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</p> <p>■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p>□ 新規整備の公共施設へ直結する道路である</p> <p>自任車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2日以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p>交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区に於ける特定道路を形成する区間が新たにバリアフリー化される</p> <p>□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り</p> <p>□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p>□ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 現道等に死傷事故率が500件/徳台キロ以上である区間がある場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>当該区間の自動車交通量が1,000台/2日以上（当該区間が通学路である場合は500台/2日以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は歩行者交通量が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所での道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大層な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A 路線としての位置づけがある場合）</p> <p>■ 現道等の防災拠点又は震災発生後対策拠点となる老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p>
個性ある地域の形成	<p>対象観光地：大田市（石見銀山）へのアクセス向上 大田市（石見銀山）：観光入込み客数 37.6万人(昨7)</p>
2.暮らし	<p>■ 高齢自動車国道と並行する自動車道（A 路線）としての位置づけ有り</p> <p>□ 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p>■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する</p> <p>■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</p> <p>□ 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p>□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p>■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p>□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</p> <p>■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p>□ 新規整備の公共施設へ直結する道路である</p> <p>自任車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2日以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p>交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区に於ける特定道路を形成する区間が新たにバリアフリー化される</p> <p>□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り</p> <p>□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p>□ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 現道等に死傷事故率が500件/徳台キロ以上である区間がある場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>当該区間の自動車交通量が1,000台/2日以上（当該区間が通学路である場合は500台/2日以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は歩行者交通量が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所での道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大層な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A 路線としての位置づけがある場合）</p> <p>■ 現道等の防災拠点又は震災発生後対策拠点となる老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p>
3.安全	<p>鳥取県の第一次緊急輸送道路に位置づけ（出雲・湖陰道路、湖陰・多岐道路、朝山・朝山道路、朝山・大田道路、大田・静間道路、静間・仁摩道路、国道9号）</p> <p>緊急輸送道路路線名：国道9号（代替する区間 出雲市神西沖町～大田市仁摩町間）</p> <p>並行する現道に要防災対策箇所が2箇所存在</p>

4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・ 保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：6.0千t/年、排出削減率：約0.5%削減（整備なし：1,225千t/年⇒整備あり：1,219千t/年） ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：17.8t/年、排出削減率：約0.6%削減（整備なし：3,079t/年⇒整備あり：3,062t/年） ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：1.4t/年、排出削減率：約0.8%削減（整備なし：1.64t/年⇒整備あり：1.62t/年） <input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<ul style="list-style-type: none"> ■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり 一般国道9号 出雲・湖陵道路、湖陵・多岐道路、朝山・朝山道路、朝山・大田道路、静間・仁摩道路 ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている 「島根総合発展計画」（第三次実施計画） H28.3 「大田市総合計画」（後期計画） H24.3 「大田市都市計画マスタープラン」 H20.3 <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拵・BP・その他の別
一般国道9号	大田・静間道路	L=5.0km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
14,700	2	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	196億円	33億円	229億円
うち残事業分	191億円	33億円	224億円
基準年における 現在価値 (C)	162億円	11億円	173億円
うち残事業分	157億円	11億円	167億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成33年度			
単年便益 (初年便益)	17億円	4.3億円	1.7億円	23億円
基準年における 現在価値 (B)	278億円	71億円	25億円	375億円
うち残事業分	278億円	71億円	25億円	375億円

③ 結果

費用便益比(事業全体)	2.2
経済的純現在価値(事業全体)	202億円
経済的内部収益率(事業全体)	9.3%
費用便益比(残事業)	2.2
経済的純現在価値(残事業)	207億円
経済的内部収益率(残事業)	9.6%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	14,700	±10%	1.9 ~ 2.5
事業費	196億円	±10%	2.0 ~ 2.4
事業期間	9年	±20%	2.0 ~ 2.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	14,700	±10%	1.9 ~ 2.6
事業費	191億円	±10%	2.0 ~ 2.5
事業期間	7年	±20%	2.1 ~ 2.4

交通状況の変化

様式-3①

事業名：大田・静間道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 5.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	14,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	4	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	12.98	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道9号 : 6.1km	交通量	[台/日]	20,600	7,100
		走行時間	[分]	9	8
		走行時間費用	[億円/年]	36.07	10.19
	(主)大田 桜江線 : 5.0km	交通量	[台/日]	7,000	6,000
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	7.98	6.65
	国道375号 : 0.9km	交通量	[台/日]	9,900	9,100
		走行時間	[分]	2	1
		走行時間費用	[億円/年]	2.59	2.35
	市道 : 2.0km	交通量	[台/日]	5,700	4,800
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	3.42	2.86
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 : 3624.1km	走行時間費用	[億円/年]	2,664.44	2,661.73	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3643.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,714.50	2,696.76	17.74

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：大田・静間道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 5.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	14,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	4	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	12.98	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道9号 : 6.1km	交通量	[台/日]	20,600	7,100
		走行時間	[分]	9	8
		走行時間費用	[億円/年]	36.07	10.19
	(主)大田 桜江線 : 5.0km	交通量	[台/日]	7,000	6,000
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	7.98	6.65
	国道375号 : 0.9km	交通量	[台/日]	9,900	9,100
		走行時間	[分]	2	1
		走行時間費用	[億円/年]	2.59	2.35
	市道 : 2.0km	交通量	[台/日]	5,700	4,800
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	3.42	2.86
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 : 3624.1km	走行時間費用	[億円/年]	2,664.44	2,661.73	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3643.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,714.50	2,696.76	17.74

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

大田・静間道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である	<input type="checkbox"/>
	山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他() 簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

大田・静間道路

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

大田・静間道路

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 実績値に基づき維持管理費を算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)			
その他				
4. その他				
上記のほか、B/Cの算定にあたっての問題点があれば、記述。				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名:大田・静間道路(事業全体)					維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.14	5.0	0.69
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-9年目	H 24	1.0400	92.1	1.33	1.38		
-8年目	H 25	1.0000	92.1	3.82	3.82		
-7年目	H 26	0.9615	92.1	1.91	1.84		
-6年目	H 27	0.9246	92.1	5.73	5.30		
-5年目	H 28	0.8890	92.1	26.74	23.77		
-4年目	H 29	0.8548	92.1	36.36	31.08		
-3年目	H 30	0.8219	92.1	40.47	33.26		
-2年目	H 31	0.7903	92.1	51.02	40.32		
-1年目	H 32	0.7599	92.1	28.50	21.66		
供用開始年次	H 33	0.7307	92.1			0.66	0.48
1年目	H 34	0.7026	92.1			0.66	0.46
2年目	H 35	0.6756	92.1			0.66	0.44
3年目	H 36	0.6496	92.1			0.66	0.43
4年目	H 37	0.6246	92.1			0.66	0.41
5年目	H 38	0.6006	92.1			0.66	0.39
6年目	H 39	0.5775	92.1			0.66	0.38
7年目	H 40	0.5553	92.1			0.66	0.36
8年目	H 41	0.5339	92.1			0.66	0.35
9年目	H 42	0.5134	92.1			0.66	0.34
10年目	H 43	0.4936	92.1			0.66	0.32
11年目	H 44	0.4746	92.1			0.66	0.31
12年目	H 45	0.4564	92.1			0.66	0.30
13年目	H 46	0.4388	92.1			0.66	0.29
14年目	H 47	0.4220	92.1			0.66	0.28
15年目	H 48	0.4057	92.1			0.66	0.27
16年目	H 49	0.3901	92.1			0.66	0.26
17年目	H 50	0.3751	92.1			0.66	0.25
18年目	H 51	0.3607	92.1			0.66	0.24
19年目	H 52	0.3468	92.1			0.66	0.23
20年目	H 53	0.3335	92.1			0.66	0.22
21年目	H 54	0.3207	92.1			0.66	0.21
22年目	H 55	0.3083	92.1			0.66	0.20
23年目	H 56	0.2965	92.1			0.66	0.19
24年目	H 57	0.2851	92.1			0.66	0.19
25年目	H 58	0.2741	92.1			0.66	0.18
26年目	H 59	0.2636	92.1			0.66	0.17
27年目	H 60	0.2534	92.1			0.66	0.17
28年目	H 61	0.2437	92.1			0.66	0.16
29年目	H 62	0.2343	92.1			0.66	0.15
30年目	H 63	0.2253	92.1			0.66	0.15
31年目	H 64	0.2166	92.1			0.66	0.14
32年目	H 65	0.2083	92.1			0.66	0.14
33年目	H 66	0.2003	92.1			0.66	0.13
34年目	H 67	0.1926	92.1			0.66	0.13
35年目	H 68	0.1852	92.1			0.66	0.12
36年目	H 69	0.1780	92.1			0.66	0.12
37年目	H 70	0.1712	92.1			0.66	0.11
38年目	H 71	0.1646	92.1			0.66	0.11
39年目	H 72	0.1583	92.1			0.66	0.10
40年目	H 73	0.1522	92.1			0.66	0.10
41年目	H 74	0.1463	92.1			0.66	0.10
42年目	H 75	0.1407	92.1			0.66	0.09
43年目	H 76	0.1353	92.1			0.66	0.09
44年目	H 77	0.1301	92.1			0.66	0.09
45年目	H 78	0.1251	92.1			0.66	0.08
46年目	H 79	0.1203	92.1			0.66	0.08
47年目	H 80	0.1157	92.1			0.66	0.08
48年目	H 81	0.1112	92.1			0.66	0.07
49年目	H 82	0.1069	92.1	-5.94	-0.64	0.66	0.07
合計				189.94	161.80	32.86	10.73
単純事業費計				195.88		32.86	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名:大田・静間道路(残事業)					維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.14	5.0	0.69
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-7年目	H 26	0.9615	92.1	1.91	1.84		
-6年目	H 27	0.9246	92.1	5.73	5.30		
-5年目	H 28	0.8890	92.1	26.74	23.77		
-4年目	H 29	0.8548	92.1	36.36	31.08		
-3年目	H 30	0.8219	92.1	40.47	33.26		
-2年目	H 31	0.7903	92.1	51.02	40.32		
-1年目	H 32	0.7599	92.1	28.50	21.66		
供用開始年次	H 33	0.7307	92.1			0.66	0.48
1年目	H 34	0.7026	92.1			0.66	0.46
2年目	H 35	0.6756	92.1			0.66	0.44
3年目	H 36	0.6496	92.1			0.66	0.43
4年目	H 37	0.6246	92.1			0.66	0.41
5年目	H 38	0.6006	92.1			0.66	0.39
6年目	H 39	0.5775	92.1			0.66	0.38
7年目	H 40	0.5553	92.1			0.66	0.36
8年目	H 41	0.5339	92.1			0.66	0.35
9年目	H 42	0.5134	92.1			0.66	0.34
10年目	H 43	0.4936	92.1			0.66	0.32
11年目	H 44	0.4746	92.1			0.66	0.31
12年目	H 45	0.4564	92.1			0.66	0.30
13年目	H 46	0.4388	92.1			0.66	0.29
14年目	H 47	0.4220	92.1			0.66	0.28
15年目	H 48	0.4057	92.1			0.66	0.27
16年目	H 49	0.3901	92.1			0.66	0.26
17年目	H 50	0.3751	92.1			0.66	0.25
18年目	H 51	0.3607	92.1			0.66	0.24
19年目	H 52	0.3468	92.1			0.66	0.23
20年目	H 53	0.3335	92.1			0.66	0.22
21年目	H 54	0.3207	92.1			0.66	0.21
22年目	H 55	0.3083	92.1			0.66	0.20
23年目	H 56	0.2965	92.1			0.66	0.19
24年目	H 57	0.2851	92.1			0.66	0.19
25年目	H 58	0.2741	92.1			0.66	0.18
26年目	H 59	0.2636	92.1			0.66	0.17
27年目	H 60	0.2534	92.1			0.66	0.17
28年目	H 61	0.2437	92.1			0.66	0.16
29年目	H 62	0.2343	92.1			0.66	0.15
30年目	H 63	0.2253	92.1			0.66	0.15
31年目	H 64	0.2166	92.1			0.66	0.14
32年目	H 65	0.2083	92.1			0.66	0.14
33年目	H 66	0.2003	92.1			0.66	0.13
34年目	H 67	0.1926	92.1			0.66	0.13
35年目	H 68	0.1852	92.1			0.66	0.12
36年目	H 69	0.1780	92.1			0.66	0.12
37年目	H 70	0.1712	92.1			0.66	0.11
38年目	H 71	0.1646	92.1			0.66	0.11
39年目	H 72	0.1583	92.1			0.66	0.10
40年目	H 73	0.1522	92.1			0.66	0.10
41年目	H 74	0.1463	92.1			0.66	0.10
42年目	H 75	0.1407	92.1			0.66	0.09
43年目	H 76	0.1353	92.1			0.66	0.09
44年目	H 77	0.1301	92.1			0.66	0.09
45年目	H 78	0.1251	92.1			0.66	0.08
46年目	H 79	0.1203	92.1			0.66	0.08
47年目	H 80	0.1157	92.1			0.66	0.08
48年目	H 81	0.1112	92.1			0.66	0.07
49年目	H 82	0.1069	92.1	-5.94	-0.64	0.66	0.07
合計				184.79	156.59	32.86	10.73
単純事業費計				190.73		32.86	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：大田・静間道路(事業全体)

年度 (事業年) 年次	総走行台車の年次別伸び率 (山陰ブロック)			GDP デフレータ	現在価値			走行経費減少便益(億円)			現在価値			事故減少便益(億円)			合計	
	乗用車種	小型貨物	普通貨物		① 計	① × (A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	② 計	② × (A)	③	③ × (A)	現在価値 (億円)	便益合計 (①~③)	割引率%	現在価値 (億円)	
H25 供用開始年次	33	0.99608	0.99238	1.01104	0.99706	92.1	4.91	1.99	10.15	17.05	12.46	1.12	4.29	3.14	1.71	1.25	23.05	16.85
H 1年目	34	0.99607	0.99237	1.01092	0.99705	92.1	4.89	1.98	10.26	17.13	12.03	1.11	4.31	3.03	1.71	1.20	23.15	16.26
H 2年目	35	0.99605	0.99226	1.01080	0.99704	92.1	4.87	1.96	10.37	17.20	11.62	1.11	4.34	2.93	1.70	1.15	23.24	15.70
H 3年目	36	0.99604	0.99224	1.01069	0.99703	92.1	4.85	1.95	10.48	17.28	11.22	1.10	4.36	2.83	1.70	1.10	23.34	15.16
H 4年目	37	0.99602	0.99214	1.01057	0.99702	92.1	4.83	1.93	10.59	17.35	10.84	1.10	4.38	2.74	1.69	1.06	23.43	14.64
H 5年目	38	0.99601	0.99208	1.01046	0.99701	92.1	4.81	1.92	10.71	17.43	10.47	1.09	4.41	2.65	1.69	1.01	23.53	14.13
H 6年目	39	0.99599	0.99201	1.01035	0.99700	92.1	4.79	1.90	10.82	17.51	10.11	1.09	4.43	2.56	1.68	0.97	23.62	13.64
H 7年目	40	0.99597	0.99195	1.01025	0.99700	92.1	4.77	1.88	10.93	17.58	9.76	1.09	4.45	2.47	1.68	0.93	23.72	13.17
H 8年目	41	0.99596	0.99188	1.01014	0.99699	92.1	4.75	1.87	11.04	17.66	9.43	1.08	4.48	2.39	1.67	0.89	23.81	12.71
H 9年目	42	0.99594	0.99182	1.01004	0.99698	92.1	4.73	1.85	11.15	17.74	9.11	1.08	4.50	2.31	1.67	0.86	23.91	12.27
H 10年目	43	0.99593	0.99320	1.00037	0.99202	92.1	4.69	1.84	11.15	17.68	8.73	1.07	4.49	2.22	1.66	0.82	23.82	11.76
H 11年目	44	0.99593	0.99325	1.00037	0.99196	92.1	4.64	1.83	11.16	17.62	8.37	1.06	4.48	2.12	1.64	0.78	23.74	11.27
H 12年目	45	0.99593	0.99321	1.00037	0.99189	92.1	4.59	1.82	11.16	17.57	8.02	1.04	4.46	2.04	1.63	0.74	23.66	10.80
H 13年目	46	0.99592	0.99316	1.00037	0.99182	92.1	4.54	1.80	11.17	17.51	7.68	1.03	4.45	1.95	1.62	0.71	23.58	10.35
H 14年目	47	0.99591	0.99312	1.00037	0.99176	92.1	4.49	1.79	11.17	17.46	7.33	1.02	4.44	1.87	1.60	0.68	23.50	9.92
H 15年目	48	0.99590	0.99307	1.00037	0.99169	92.1	4.45	1.78	11.17	17.40	7.06	1.01	4.43	1.80	1.59	0.64	23.42	9.50
H 16年目	49	0.99589	0.99302	1.00037	0.99162	92.1	4.40	1.77	11.18	17.34	6.71	1.00	4.42	1.72	1.58	0.61	23.34	9.10
H 17年目	50	0.99587	0.99297	1.00037	0.99155	92.1	4.35	1.75	11.18	17.29	6.49	0.99	4.40	1.65	1.56	0.59	23.26	8.72
H 18年目	51	0.99585	0.99292	1.00037	0.99148	92.1	4.30	1.74	11.19	17.23	6.22	0.98	4.39	1.58	1.55	0.56	23.17	8.36
H 19年目	52	0.99583	0.99287	1.00037	0.99140	92.1	4.26	1.73	11.19	17.18	5.96	0.97	4.38	1.52	1.54	0.53	23.09	8.01
H 20年目	53	0.99581	0.99282	1.00037	0.99133	92.1	4.21	1.72	11.19	17.12	5.71	0.96	4.37	1.46	1.52	0.51	23.01	7.67
H 21年目	54	0.99579	0.99277	1.00037	0.99125	92.1	4.16	1.70	11.20	17.06	5.47	0.95	4.36	1.40	1.51	0.48	22.93	7.35
H 22年目	55	0.99578	0.99271	1.00037	0.99118	92.1	4.11	1.69	11.20	17.01	5.24	0.94	4.34	1.34	1.50	0.46	22.85	7.04
H 23年目	56	0.99576	0.99266	1.00037	0.99110	92.1	4.07	1.68	11.21	16.95	5.03	0.93	4.33	1.28	1.48	0.44	22.77	6.75
H 24年目	57	0.99574	0.99261	1.00037	0.99102	92.1	4.02	1.67	11.21	16.90	4.82	0.91	4.32	1.23	1.47	0.42	22.69	6.47
H 25年目	58	0.99572	0.99255	1.00037	0.99094	92.1	3.97	1.66	11.22	16.84	4.62	0.90	4.31	1.18	1.46	0.40	22.61	6.20
H 26年目	59	0.99570	0.99250	1.00037	0.99085	92.1	3.92	1.64	11.22	16.79	4.42	0.89	4.30	1.13	1.44	0.38	22.52	5.94
H 27年目	60	0.99568	0.99244	1.00037	0.99077	92.1	3.88	1.63	11.23	16.73	4.24	0.88	4.28	1.09	1.43	0.36	22.44	5.69
H 28年目	61	0.99566	0.99238	1.00037	0.99068	92.1	3.83	1.62	11.23	16.67	4.06	0.87	4.27	1.04	1.42	0.35	22.36	5.45
H 29年目	62	0.99564	0.99232	1.00037	0.99059	92.1	3.78	1.61	11.23	16.62	3.89	0.86	4.26	1.00	1.40	0.33	22.28	5.22
H 30年目	63	0.99562	0.99226	1.00037	0.99051	92.1	3.73	1.59	11.24	16.56	3.73	0.85	4.25	0.96	1.39	0.31	22.20	5.00
H 31年目	64	0.99560	0.99220	1.00037	0.99041	92.1	3.68	1.58	11.24	16.51	3.58	0.84	4.24	0.92	1.38	0.30	22.12	4.79
H 32年目	65	0.99558	0.99214	1.00037	0.99032	92.1	3.64	1.57	11.24	16.45	3.43	0.83	4.22	0.88	1.36	0.28	22.04	4.59
H 33年目	66	0.99556	0.99208	1.00037	0.99023	92.1	3.59	1.56	11.25	16.39	3.28	0.82	4.21	0.84	1.35	0.27	21.96	4.40
H 34年目	67	0.99554	0.99202	1.00037	0.99013	92.1	3.54	1.54	11.25	16.34	3.15	0.81	4.20	0.81	1.34	0.26	21.87	4.21
H 35年目	68	0.99552	0.99195	1.00037	0.99003	92.1	3.49	1.53	11.26	16.28	3.01	0.80	4.19	0.78	1.32	0.24	21.79	4.04
H 36年目	69	0.99550	0.99189	1.00037	0.98993	92.1	3.45	1.52	11.26	16.23	2.89	0.78	4.18	0.74	1.31	0.23	21.71	3.87
H 37年目	70	0.99548	0.99182	1.00037	0.98983	92.1	3.40	1.51	11.26	16.17	2.77	0.77	4.16	0.71	1.30	0.22	21.63	3.70
H 38年目	71	0.99546	0.99175	1.00037	0.98973	92.1	3.35	1.49	11.27	16.11	2.65	0.76	4.15	0.68	1.28	0.21	21.55	3.55
H 39年目	72	0.99544	0.99168	1.00037	0.98962	92.1	3.30	1.48	11.27	16.06	2.54	0.75	4.14	0.66	1.27	0.20	21.47	3.40
H 40年目	73	0.99542	0.99161	1.00037	0.98951	92.1	3.26	1.47	11.28	16.00	2.44	0.74	4.13	0.63	1.26	0.19	21.39	3.26
H 41年目	74	0.99540	0.99154	1.00037	0.98940	92.1	3.21	1.46	11.28	15.95	2.33	0.73	4.12	0.60	1.24	0.18	21.31	3.12
H 42年目	75	0.99538	0.99147	1.00037	0.98929	92.1	3.16	1.44	11.29	15.89	2.24	0.72	4.10	0.58	1.23	0.17	21.23	2.99
H 43年目	76	0.99536	0.99140	1.00037	0.98917	92.1	3.11	1.43	11.29	15.83	2.14	0.71	4.09	0.55	1.22	0.16	21.14	2.86
H 44年目	77	0.99534	0.99132	1.00037	0.98905	92.1	3.07	1.42	11.29	15.78	2.05	0.70	4.08	0.53	1.20	0.16	21.06	2.74
H 45年目	78	0.99532	0.99125	1.00037	0.98893	92.1	3.02	1.41	11.30	15.72	1.97	0.69	4.07	0.51	1.19	0.15	20.98	2.62
H 46年目	79	0.99530	0.99117	1.00037	0.98881	92.1	2.97	1.39	11.30	15.67	1.88	0.68	4.06	0.49	1.18	0.14	20.90	2.51
H 47年目	80	0.99528	0.99109	1.00037	0.98868	92.1	2.92	1.38	11.31	15.61	1.81	0.67	4.04	0.47	1.16	0.13	20.82	2.41
H 48年目	81	0.99526	0.99101	1.00037	0.98855	92.1	2.87	1.37	11.31	15.56	1.73	0.66	4.03	0.45	1.15	0.13	20.74	2.31
H 49年目	82	0.99524	0.99093	1.00037	0.98842	92.1	2.83	1.36	11.31	15.50	1.66	0.64	4.02	0.43	1.14	0.12	20.66	2.21
合計							198.45	83.20	555.86	837.51	278.47	45.16	153.56	214.16	72.76	25.30	1,124.42	374.67

< 計画期間(平成25年度)時点 >

便益の現在価値算定表

箇所名：大田・静間道路(残事業)

年度 (基準年)	年次 供用開始年次	総走行台車の年次別伸び率 (山陰ブロック)			GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計					
		乗用車種	小型貨物	普通貨物		乗用車種	小型貨物	普通貨物	乗用車種	小型貨物	普通貨物	乗用車種	小型貨物	普通貨物	現在価値 (①×A)	現在価値 (②×A)	現在価値 (③×A)	便益合計 (①~③)	割引率4%	
H25	H	33	0.99608	0.99238	1.01104	0.99706	4.91	1.99	10.15	17.05	12.46	1.12	0.37	2.80	4.29	3.14	1.71	1.25	23.05	16.85
	H	34	0.99607	0.99232	1.01092	0.99705	4.89	1.98	10.26	17.13	12.03	1.11	0.37	2.84	4.31	3.03	1.71	1.20	23.15	16.26
	H	35	0.99605	0.99226	1.01080	0.99704	4.87	1.96	10.37	17.20	11.62	1.11	0.36	2.87	4.34	2.93	1.70	1.15	23.24	15.70
	H	36	0.99604	0.99220	1.01069	0.99703	4.85	1.95	10.48	17.28	11.22	1.10	0.36	2.90	4.36	2.83	1.70	1.10	23.34	15.16
	H	37	0.99602	0.99214	1.01057	0.99702	4.83	1.93	10.59	17.35	10.84	1.10	0.36	2.93	4.38	2.74	1.69	1.06	23.43	14.64
	H	38	0.99601	0.99208	1.01046	0.99701	4.81	1.92	10.71	17.43	10.47	1.09	0.36	2.96	4.41	2.65	1.69	1.01	23.53	14.13
	H	39	0.99599	0.99201	1.01035	0.99700	4.79	1.90	10.82	17.51	10.11	1.09	0.35	2.99	4.43	2.56	1.68	0.97	23.62	13.64
	H	40	0.99597	0.99195	1.01025	0.99700	4.77	1.88	10.93	17.58	9.76	1.09	0.35	3.02	4.45	2.47	1.68	0.93	23.72	13.17
	H	41	0.99596	0.99188	1.01014	0.99699	4.75	1.87	11.04	17.66	9.43	1.08	0.35	3.05	4.48	2.39	1.67	0.89	23.81	12.71
	H	42	0.99594	0.99182	1.01004	0.99698	4.73	1.85	11.15	17.74	9.11	1.08	0.34	3.08	4.50	2.31	1.67	0.86	23.91	12.27
	H	43	0.99593	0.99320	1.00037	0.99202	4.69	1.84	11.15	17.68	8.73	1.07	0.34	3.08	4.49	2.22	1.66	0.82	23.82	11.76
	H	44	0.99593	0.99325	1.00037	0.99196	4.64	1.83	11.16	17.62	8.37	1.06	0.34	3.08	4.48	2.12	1.64	0.78	23.74	11.27
	H	45	0.99593	0.99321	1.00037	0.99189	4.59	1.82	11.16	17.57	8.02	1.04	0.34	3.08	4.46	2.04	1.63	0.74	23.66	10.80
	H	46	0.99592	0.99316	1.00037	0.99182	4.54	1.80	11.17	17.51	7.68	1.03	0.33	3.08	4.45	1.95	1.62	0.71	23.58	10.35
	H	47	0.99591	0.99312	1.00037	0.99176	4.49	1.79	11.17	17.46	7.37	1.02	0.33	3.09	4.44	1.87	1.60	0.68	23.50	9.92
	H	48	0.99590	0.99307	1.00037	0.99169	4.45	1.78	11.17	17.40	7.06	1.01	0.33	3.09	4.43	1.80	1.59	0.64	23.42	9.50
	H	49	0.99589	0.99302	1.00037	0.99162	4.40	1.77	11.18	17.34	6.77	1.00	0.33	3.09	4.42	1.72	1.58	0.61	23.34	9.10
	H	50	0.99587	0.99297	1.00037	0.99155	4.35	1.75	11.18	17.29	6.49	0.99	0.33	3.09	4.40	1.65	1.56	0.59	23.26	8.72
	H	51	0.99585	0.99292	1.00037	0.99148	4.30	1.74	11.19	17.23	6.22	0.98	0.32	3.09	4.39	1.58	1.55	0.56	23.17	8.36
	H	52	0.99583	0.99287	1.00037	0.99140	4.26	1.73	11.19	17.18	5.96	0.97	0.32	3.09	4.38	1.52	1.54	0.53	23.09	8.01
	H	53	0.99581	0.99282	1.00037	0.99133	4.21	1.72	11.19	17.12	5.71	0.96	0.32	3.09	4.37	1.46	1.52	0.51	23.01	7.67
	H	54	0.99579	0.99277	1.00037	0.99125	4.16	1.70	11.20	17.06	5.47	0.95	0.32	3.09	4.36	1.40	1.51	0.48	22.93	7.35
	H	55	0.99577	0.99271	1.00037	0.99118	4.11	1.69	11.20	17.01	5.24	0.94	0.31	3.09	4.34	1.34	1.50	0.46	22.85	7.04
	H	56	0.99575	0.99266	1.00037	0.99110	4.07	1.68	11.21	16.95	5.03	0.93	0.31	3.10	4.33	1.28	1.48	0.44	22.77	6.75
	H	57	0.99573	0.99261	1.00037	0.99102	4.02	1.67	11.21	16.90	4.82	0.91	0.31	3.10	4.32	1.23	1.47	0.42	22.69	6.47
	H	58	0.99571	0.99255	1.00037	0.99094	3.97	1.66	11.22	16.84	4.62	0.90	0.31	3.10	4.31	1.18	1.46	0.40	22.61	6.20
	H	59	0.99569	0.99250	1.00037	0.99085	3.92	1.64	11.22	16.79	4.42	0.89	0.30	3.10	4.30	1.13	1.44	0.38	22.52	5.94
	H	60	0.99567	0.99244	1.00037	0.99077	3.88	1.63	11.22	16.73	4.24	0.88	0.30	3.10	4.28	1.09	1.43	0.36	22.44	5.69
	H	61	0.99565	0.99238	1.00037	0.99068	3.83	1.62	11.23	16.67	4.06	0.87	0.30	3.10	4.27	1.04	1.42	0.35	22.36	5.45
	H	62	0.99563	0.99232	1.00037	0.99059	3.78	1.61	11.23	16.62	3.89	0.86	0.30	3.10	4.26	1.00	1.40	0.33	22.28	5.22
	H	63	0.99561	0.99226	1.00037	0.99051	3.73	1.59	11.24	16.56	3.73	0.85	0.30	3.10	4.25	0.96	1.39	0.31	22.20	5.00
	H	64	0.99559	0.99220	1.00037	0.99041	3.68	1.58	11.24	16.51	3.58	0.84	0.29	3.11	4.24	0.92	1.38	0.30	22.12	4.79
	H	65	0.99557	0.99214	1.00037	0.99032	3.64	1.57	11.24	16.45	3.43	0.83	0.29	3.11	4.22	0.88	1.36	0.28	22.04	4.59
	H	66	0.99555	0.99208	1.00037	0.99023	3.59	1.56	11.25	16.39	3.28	0.82	0.29	3.11	4.21	0.84	1.35	0.27	21.96	4.40
	H	67	0.99553	0.99202	1.00037	0.99013	3.54	1.54	11.25	16.34	3.15	0.81	0.29	3.11	4.20	0.81	1.34	0.26	21.87	4.21
	H	68	0.99551	0.99195	1.00037	0.99003	3.49	1.53	11.26	16.28	3.01	0.80	0.28	3.11	4.19	0.78	1.32	0.24	21.79	4.04
	H	69	0.99549	0.99189	1.00037	0.98993	3.45	1.52	11.26	16.23	2.89	0.78	0.28	3.11	4.18	0.74	1.31	0.23	21.71	3.87
	H	70	0.99547	0.99182	1.00037	0.98983	3.40	1.51	11.26	16.17	2.77	0.77	0.28	3.11	4.16	0.71	1.30	0.22	21.63	3.70
	H	71	0.99545	0.99175	1.00037	0.98973	3.35	1.49	11.27	16.11	2.65	0.76	0.28	3.11	4.15	0.68	1.28	0.21	21.55	3.55
	H	72	0.99543	0.99168	1.00037	0.98962	3.30	1.48	11.27	16.06	2.54	0.75	0.27	3.11	4.14	0.66	1.27	0.20	21.47	3.40
	H	73	0.99541	0.99161	1.00037	0.98951	3.26	1.47	11.28	16.00	2.44	0.74	0.27	3.12	4.13	0.63	1.26	0.19	21.39	3.26
	H	74	0.99539	0.99154	1.00037	0.98940	3.21	1.46	11.28	15.95	2.33	0.73	0.27	3.12	4.12	0.60	1.24	0.18	21.31	3.12
	H	75	0.99537	0.99147	1.00037	0.98929	3.16	1.44	11.29	15.89	2.24	0.72	0.27	3.12	4.10	0.58	1.23	0.17	21.23	2.99
	H	76	0.99535	0.99140	1.00037	0.98917	3.11	1.43	11.29	15.83	2.14	0.71	0.27	3.12	4.09	0.55	1.22	0.16	21.14	2.86
	H	77	0.99533	0.99132	1.00037	0.98905	3.07	1.42	11.29	15.78	2.05	0.70	0.26	3.12	4.08	0.53	1.20	0.16	21.06	2.74
	H	78	0.99531	0.99125	1.00037	0.98893	3.02	1.41	11.30	15.72	1.97	0.69	0.26	3.12	4.07	0.51	1.19	0.15	20.98	2.62
	H	79	0.99529	0.99117	1.00037	0.98881	2.97	1.39	11.30	15.67	1.88	0.68	0.26	3.12	4.06	0.49	1.18	0.14	20.90	2.51
	H	80	0.99527	0.99109	1.00037	0.98868	2.92	1.38	11.31	15.61	1.81	0.67	0.26	3.12	4.04	0.47	1.16	0.13	20.82	2.41
	H	81	0.99525	0.99101	1.00037	0.98855	2.87	1.37	11.31	15.56	1.73	0.66	0.25	3.12	4.03	0.45	1.15	0.13	20.74	2.31
	H	82	0.99523	0.99093	1.00037	0.98842	2.83	1.36	11.31	15.50	1.66	0.64	0.25	3.13	4.02	0.43	1.14	0.12	20.66	2.21
	H	83	0.99521	0.99085	1.00037	0.98829	2.78	1.35	11.31	15.44	1.59	0.63	0.25	3.13	4.01	0.41	1.13	0.12	20.58	2.11
	H	84	0.99519	0.99077	1.00037	0.98816	2.73	1.34	11.31	15.38	1.52	0.62	0.25	3.13	4.00	0.40	1.12	0.11	20.50	2.01
	H	85	0.99517	0.99069	1.00037	0.98803	2.68	1.33	11.31	15.32	1.45	0.61	0.25	3.13	3.99	0.39	1.11	0.11	20.42	1.91
	H	86	0.99515	0.99061	1.00037	0.98790	2.63	1.32	11.31	15.26	1.38	0.60	0.25	3.13	3.98	0.38	1.10	0.10	20.34	1.81
	H	87	0.99513	0.99053	1.00037	0.98777	2.58	1.31	11.31	15.20	1.31	0.59	0.25	3.13	3.97	0.37	1.09	0.10	20.26	1.71
	H	88	0.99511	0.99045	1.00037	0.98764	2.53	1.30	11.31	15.14	1.24	0.58	0.25	3.13	3.96	0.36	1.08	0.09	20.18	1.61
	H	89	0.99509	0.99037	1.00037	0.98751	2.48	1.29	11.31	15.08	1.17	0.57	0.25	3.13	3.95	0.35	1.07	0.09	20.10	1.51
	H	90	0.99507	0.99029	1.00037	0.98738	2.43	1.28	11.31	15.02	1.10	0.56	0.25	3.13	3.94	0.34	1.06	0.08	20.02	1.41
	H	91	0.99505	0.99021	1.00037	0.98725	2.38	1.27	11.31	14.96	1.03	0.55	0.25	3.13	3.93	0.33	1.05	0.08	19.94	1.31
	H	92	0.99503	0.99013	1.00037	0.98712	2.33	1.26	11.31	14.90	0.96	0.54	0.25	3.13	3.92	0.32	1.04			

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	大田・静岡道路	2	5.0km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					15,127	
改良費					11,384	
	土工		m3	1,446,620	5,260	切土(723,310m3)、盛土(723,310m3)
	軟弱地盤改良工		m3	77,625	3,312	
	法面工		m2	142,907	575	切土法面、盛土法面
	擁壁工		式	1	221	ブロック積擁壁、重力式擁壁、逆T式擁壁等
	管渠工		m	1,109	287	
	函渠工		m	488	967	
	排水工		m	9,364	378	
	中央分離帯工		m	4,682	85	
	雑工		式	1	298	工事用道路、文化財調査等
橋梁費					2,071	
	100m以上		m	183	1,124	鋼橋 1橋
	100m未満		m	170	947	鋼橋 1橋、PC橋 3橋
トンネル費					0	
	NATM		m			
	シールド		m			
IC・JCT費					630	
	IC		箇所	2	630	ダイヤモンド型2箇所
	JCT		箇所			
舗装費					627	
	車道舗装		m2	52,581	627	
	歩道舗装		m2			
付帯施設費					415	
	交通管理施設工		式	1	415	標識工、防護柵工等
	遮音壁		m			
②用地及補償費					1,339	
用地費			m2	272,703	594	
	宅地		m2	8,957	188	
	田畑		m2	54,660	287	
	山林・原野		m2	208,207	109	
	その他		m2	879	10	
補償費			式	1	745	
③間接経費					4,034	地質調査、測量、設計、文化財調査にかかる費用及び予備費
全体事業費					20,500	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	大田・静間道路	2	5.0km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					15,127	
改良費					11,384	
	土工	m3		1,446,620	5,260	切土(723,310m3)、盛土(723,310m3)
	軟弱地盤改良工	m3		77,625	3,312	
	法面工	m2		142,907	575	切土法面、盛土法面
	擁壁工	式		1	221	ブロック積擁壁、重力式擁壁、逆T式擁壁等
	管渠工	m		1,109	287	
	函渠工	m		488	967	
	排水工	m		9,364	378	
	中央分離帯工	m		4,682	85	
	雑工	式		1	298	工事用道路、文化財調査等
橋梁費					2,071	
	100m以上	m		183	1,124	鋼橋 1橋
	100m未満	m		170	947	鋼橋 1橋、PC橋 3橋
トンネル費					0	
	NATM	m				
	シールド	m				
IC・JCT費					630	
	IC	箇所		2	630	ダイヤモンド型2箇所
	JCT	箇所				
舗装費					627	
	車道舗装	m2		52,581	627	
	歩道舗装	m2				
付帯施設費					415	
	交通管理施設工	式		1	415	標識工、防護柵工等
	遮音壁	m				
②用地及補償費					1,339	
用地費						
	宅地	m2		272,703	594	
	田畑	m2		8,957	188	
	山林・原野	m2		54,660	287	
	その他	m2		208,207	109	
	その他	m2		879	10	
補償費						
		式		1	745	
③間接経費						
		式		1	3,493	地質調査、測量、設計、文化財調査にかかる費用及び予備費
全体事業費					19,959	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	大田・静間道路	2	5.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.0	750	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,700	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			3,450	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	大田・静間道路	2	5.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.0	750	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,700	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			3,450	

一般国道9号 静間・仁摩道路

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 静岡・仁摩道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の必要性 ■ 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比 (B/C) = 1.7 (経済的純現在価値 (B-C) = 203億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 7.4%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 2.5 (経済的純現在価値 (B-C) = 284億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 11.1%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現運等の年間渋滞損失時間及び削減率 □ 現運等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現運又は並行区間等における道路交通遮断率が10,000台時/日以上の路功道の除却もしくは交通改善が期待される ■ 現運等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する ■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる ■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる ■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる □ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上 ■ 現運等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する □ 都市再生プロジェクトを支援する事業である □ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する □ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 中心市街地内で行う事業である □ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km²以下である市街地内での事業である □ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する □ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる 	<p>区間a (費用便益分析対象区間) について：(静岡・仁摩道路 [大田市静岡町～大田市仁摩町(大田)]) 当該区間の渋滞損失削減時間：56千人・時間/年 (18,140千人・時間/年→18,085千人・時間/年) 当該区間の渋滞損失削減率：0.3%削減</p> <p>利便性向上が見込まれるバス路線：石見交通大田江津線 (大田市立病院・大田バスセンター～仁万駅・道の駅サンピコ・済生会江津病院) (19便/日)</p> <p>対象駅：大田市駅 (特急停車駅)、対象自治体名：大田市 改善見込み：(大田市仁摩支所～大田市駅、18分→16分)</p> <p>対象空港：出雲空港 (第三種空港)、対象自治体名：江津市 改善見込み：(江津市役所から出雲空港、106分→80分) ※山陰道が全線整備された場合の値</p> <p>対象港：浜田港 (重要港湾)、対象自治体：大田市、改善見込み：(大田市～浜田港、82分→70分) ※山陰道が全線整備された場合の値</p> <p>国勝コンテナ通行支障トンネルを回避する [淡トunnel、五十猛トンネル、宅野トンネル、宅野トンネル、仁万トンネル] (対象区間：国道9号 島根県大田市静岡町～大田市温泉津町 要因：空間高不足)</p>
1. 活力 都市の再生	<ul style="list-style-type: none"> □ 都市再生プロジェクトを支援する事業である □ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する □ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 中心市街地内で行う事業である □ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km²以下である市街地内での事業である □ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する □ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる 	

国土・地域ネットワークの構築	<p>■ 高速自動車国道と並行する自専道（A 路線）としての位置づけ有り</p> <p>□ 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p>■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する</p> <p>■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心城市間を最短时间内で連絡する路線を構成する</p> <p>□ 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p>□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p>■ 日常活動圏の中心城市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p>□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクトを支援する</p> <p>■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p>□ 新築整備の公共施設へ直結する道路である</p> <p>□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 交通ハリアリ法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通ハリアリ法に基づき重点整備地区に定める特定経路を形成する区間にハリアリ一化される</p> <p>□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り</p> <p>□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を遂行する</p> <p>□ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p>
2.暮らし	<p>歩行者・自転車のための生活空間の形成</p> <p>■ 新築整備の公共施設へ直結する道路である</p> <p>□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 交通ハリアリ法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通ハリアリ法に基づき重点整備地区に定める特定経路を形成する区間にハリアリ一化される</p> <p>□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り</p>
3.安全	<p>安全で安心できるくらしの確保</p> <p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p> <p>■ 現道等に死傷事故が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/2h以上（当該区間が通学路である場合は500台/2h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は歩行者交通量が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A 路線としての位置づけがある場合）</p> <p>□ 現道等の防災拠点又は防災拠点後必要対策箇所もしくは架設の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p>
	<p>山陰自動車道</p> <p>大田市～浜田市間を高規格幹線道路で連絡する</p> <p>対象となる日常活動圏中心城市：大田市～浜田市</p>
	<p>対象自治体名：大田市、日常活動圏中心城市：浜田市、改善見込み（大田市役所～浜田市役所、70分⇒58分） ※山陰道が全線整備された場合の値</p>
	<p>対象観光地：大田市（石見銀山）へのアクセス向上 大田市（石見銀山）：観光入込み客数 37.6万人(197)</p>
	<p>島根県の第一次緊急輸送道路に位置づけ（出雲・湖陰道路、湖陰・多岐道路、多岐・朝山道路、朝山・大田道路、大田・静間道路、静間・仁摩道路、国道9号）</p> <p>緊急輸送道路路線名：国道9号（代替する区間 出雲市神西沖町～大田市仁摩町間）</p>

4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・ 保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 評価対象区間：当路道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：6.2千t/年、排出削減率：約0.5%削減（整備なし：1,213千t/年⇒整備あり：1,206千t/年） ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 評価対象区間：当路道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：16.7t/年、排出削減率：約0.6%削減（整備なし：3,006t/年⇒整備あり：2,290t/年） ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 評価対象区間：当路道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：1.4t/年、排出削減率：約0.9%削減（整備なし：158t/年⇒整備あり：158t/年） 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが年間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される
5. その他	他のア/ド/ィ/Tとの関係	<ul style="list-style-type: none"> ■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり 一般国道9号 出雲・湖陵道路、湖陵・多岐道路、多岐・朝山道路、朝山・大田道路、大田・静間道路 ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている 「島根総合発展計画」（第三次実施計画） H28.3 「大田市総合計画」（後期計画） H24.3 「大田市都市計画マスタープラン」 H20.3 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他別
一般国道9号	静岡・仁摩道路	L=7.9km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
16,800	2	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成28年度		
単純合計	265億円	56億円	321億円
うち残事業分	189億円	56億円	245億円
基準年における 現在価値(C)	254億円	20億円	274億円
うち残事業分	172億円	20億円	193億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成28年度			
供用年	平成33年度			
単年便益 (初年便益)	18億円	5.9億円	2.3億円	26億円
基準年における 現在価値(B)	330億円	110億円	38億円	477億円
うち残事業分	330億円	110億円	38億円	477億円

③ 結果

費用便益比(事業全体)	1.7
経済的純現在価値(事業全体)	203億円
経済的内部収益率(事業全体)	7.4%
費用便益比(残事業)	2.5
経済的純現在価値(残事業)	284億円
経済的内部収益率(残事業)	11.1%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	16,800	±10%	1.4~2.0
事業費	265億円	±10%	1.6~1.9
事業期間	13年	±20%	1.7~1.8

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	16,800	±10%	2.0~2.9
事業費	189億円	±10%	2.3~2.7
事業期間	4年	±20%	2.4~2.6

交通状況の変化

様式-3①

事業名:一般国道9号

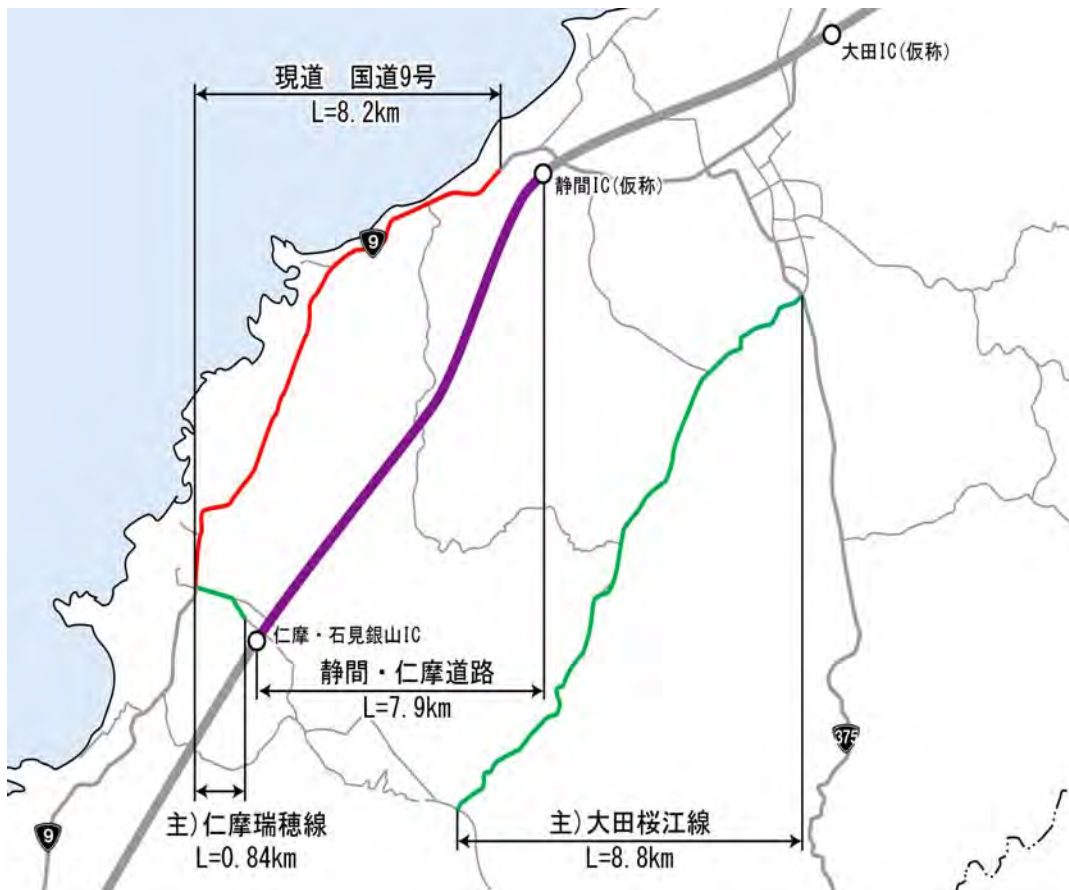
(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :7.9km	交通量※1	[台/日]	-	16,800	
	走行時間※2	[分]	-	7	
	走行時間費用※3	[億円/年]	-	22.98	
②主な周辺道路※4	国道9号 :8.2km	交通量	[台/日]	16,100	800
		走行時間	[分]	10	9
		走行時間費用	[億円/年]	32.39	1.24
	仁摩瑞穂線 :0.8km	交通量	[台/日]	13,600	2,700
		走行時間	[分]	1	1
		走行時間費用	[億円/年]	4.12	0.57
	大田桜江線 :8.8km	交通量	[台/日]	7,000	5,800
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	15.94	12.93
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 :3624.1km	走行時間費用	[億円/年]	2,658.24	2,654.35	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:3649.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,710.69	2,692.07	18.62

- ※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名: 静岡・仁摩道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成28年度	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 実績値に基づき維持管理費を算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)			
その他				
4. その他				
上記のほか、B/Cの算定にあたっての問題点があれば、記述。				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名: 静間・仁摩道路(事業全体)				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.15	7.9	1.20	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-13年目	H20	1.3686	96.8	0.95	1.25		
-12年目	H21	1.3159	95.6	1.38	1.77		
-11年目	H22	1.2653	93.7	2.85	3.59		
-10年目	H23	1.2167	92.1	1.90	2.34		
-9年目	H24	1.1699	91.3	4.79	5.73		
-8年目	H25	1.1249	91.1	8.22	9.47		
-7年目	H26	1.0816	93.3	12.21	13.21		
-6年目	H27	1.0400	93.3	18.68	19.43		
-5年目	H28	1.0000	93.3	25.11	25.11		
-4年目	H29	0.9615	93.3	35.19	33.84		
-3年目	H30	0.9246	93.3	71.48	66.09		
-2年目	H31	0.8890	93.3	59.90	53.25		
-1年目	H32	0.8548	93.3	22.49	19.22		
供用開始年次	H33	0.8219	93.3			1.11	0.91
1年目	H34	0.7903	93.3			1.11	0.88
2年目	H35	0.7599	93.3			1.11	0.84
3年目	H36	0.7307	93.3			1.11	0.81
4年目	H37	0.7026	93.3			1.11	0.78
5年目	H38	0.6756	93.3			1.11	0.75
6年目	H39	0.6496	93.3			1.11	0.72
7年目	H40	0.6246	93.3			1.11	0.69
8年目	H41	0.6006	93.3			1.11	0.67
9年目	H42	0.5775	93.3			1.11	0.64
10年目	H43	0.5553	93.3			1.11	0.62
11年目	H44	0.5339	93.3			1.11	0.59
12年目	H45	0.5134	93.3			1.11	0.57
13年目	H46	0.4936	93.3			1.11	0.55
14年目	H47	0.4746	93.3			1.11	0.53
15年目	H48	0.4564	93.3			1.11	0.51
16年目	H49	0.4388	93.3			1.11	0.49
17年目	H50	0.4220	93.3			1.11	0.47
18年目	H51	0.4057	93.3			1.11	0.45
19年目	H52	0.3901	93.3			1.11	0.43
20年目	H53	0.3751	93.3			1.11	0.42
21年目	H54	0.3607	93.3			1.11	0.40
22年目	H55	0.3468	93.3			1.11	0.39
23年目	H56	0.3335	93.3			1.11	0.37
24年目	H57	0.3207	93.3			1.11	0.36
25年目	H58	0.3083	93.3			1.11	0.34
26年目	H59	0.2965	93.3			1.11	0.33
27年目	H60	0.2851	93.3			1.11	0.32
28年目	H61	0.2741	93.3			1.11	0.30
29年目	H62	0.2636	93.3			1.11	0.29
30年目	H63	0.2534	93.3			1.11	0.28
31年目	H64	0.2437	93.3			1.11	0.27
32年目	H65	0.2343	93.3			1.11	0.26
33年目	H66	0.2253	93.3			1.11	0.25
34年目	H67	0.2166	93.3			1.11	0.24
35年目	H68	0.2083	93.3			1.11	0.23
36年目	H69	0.2003	93.3			1.11	0.22
37年目	H70	0.1926	93.3			1.11	0.21
38年目	H71	0.1852	93.3			1.11	0.21
39年目	H72	0.1780	93.3			1.11	0.20
40年目	H73	0.1712	93.3			1.11	0.19
41年目	H74	0.1646	93.3			1.11	0.18
42年目	H75	0.1583	93.3			1.11	0.18
43年目	H76	0.1522	93.3			1.11	0.17
44年目	H77	0.1463	93.3			1.11	0.16
45年目	H78	0.1407	93.3			1.11	0.16
46年目	H79	0.1353	93.3			1.11	0.15
47年目	H80	0.1301	93.3			1.11	0.14
48年目	H81	0.1251	93.3			1.11	0.14
49年目	H82	0.1203	93.3	-3.96	-0.48	1.11	0.13
合計				261.19	253.82	55.56	20.40
単純事業費計				265.15		55.56	

注1) 事業費の投資パターンは、標準投資パターンによる値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 静岡・仁摩道路(残事業)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.15		7.9	1.20
-4年目	H29	0.9615	93.3	35.19	33.84		
-3年目	H30	0.9246	93.3	71.48	66.09		
-2年目	H31	0.8890	93.3	59.90	53.25		
-1年目	H32	0.8548	93.3	22.49	19.22		
供用開始年次	H33	0.8219	93.3			1.11	0.91
1年目	H34	0.7903	93.3			1.11	0.88
2年目	H35	0.7599	93.3			1.11	0.84
3年目	H36	0.7307	93.3			1.11	0.81
4年目	H37	0.7026	93.3			1.11	0.78
5年目	H38	0.6756	93.3			1.11	0.75
6年目	H39	0.6496	93.3			1.11	0.72
7年目	H40	0.6246	93.3			1.11	0.69
8年目	H41	0.6006	93.3			1.11	0.67
9年目	H42	0.5775	93.3			1.11	0.64
10年目	H43	0.5553	93.3			1.11	0.62
11年目	H44	0.5339	93.3			1.11	0.59
12年目	H45	0.5134	93.3			1.11	0.57
13年目	H46	0.4936	93.3			1.11	0.55
14年目	H47	0.4746	93.3			1.11	0.53
15年目	H48	0.4564	93.3			1.11	0.51
16年目	H49	0.4388	93.3			1.11	0.49
17年目	H50	0.4220	93.3			1.11	0.47
18年目	H51	0.4057	93.3			1.11	0.45
19年目	H52	0.3901	93.3			1.11	0.43
20年目	H53	0.3751	93.3			1.11	0.42
21年目	H54	0.3607	93.3			1.11	0.40
22年目	H55	0.3468	93.3			1.11	0.39
23年目	H56	0.3335	93.3			1.11	0.37
24年目	H57	0.3207	93.3			1.11	0.36
25年目	H58	0.3083	93.3			1.11	0.34
26年目	H59	0.2965	93.3			1.11	0.33
27年目	H60	0.2851	93.3			1.11	0.32
28年目	H61	0.2741	93.3			1.11	0.30
29年目	H62	0.2636	93.3			1.11	0.29
30年目	H63	0.2534	93.3			1.11	0.28
31年目	H64	0.2437	93.3			1.11	0.27
32年目	H65	0.2343	93.3			1.11	0.26
33年目	H66	0.2253	93.3			1.11	0.25
34年目	H67	0.2166	93.3			1.11	0.24
35年目	H68	0.2083	93.3			1.11	0.23
36年目	H69	0.2003	93.3			1.11	0.22
37年目	H70	0.1926	93.3			1.11	0.21
38年目	H71	0.1852	93.3			1.11	0.21
39年目	H72	0.1780	93.3			1.11	0.20
40年目	H73	0.1712	93.3			1.11	0.19
41年目	H74	0.1646	93.3			1.11	0.18
42年目	H75	0.1583	93.3			1.11	0.18
43年目	H76	0.1522	93.3			1.11	0.17
44年目	H77	0.1463	93.3			1.11	0.16
45年目	H78	0.1407	93.3			1.11	0.16
46年目	H79	0.1353	93.3			1.11	0.15
47年目	H80	0.1301	93.3			1.11	0.14
48年目	H81	0.1251	93.3			1.11	0.14
49年目	H82	0.1203	93.3	-0.05	-0.01	1.11	0.13
合計				189.01	172.39	55.56	20.40
単純事業費計				189.06		55.56	

注1) 事業費の投資パターンは、標準投資パターンによる値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：静岡・仁摩道路(事業全体・残事業)

年次 (年度)	GDP デフレータ (E)		割引率 (A)	総走行台年別の年次別伸び率 (山崎プロシ)			全車	割引率 (A)	GDP デフレータ (E)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				現在価値		現在価値 割引率4%
	乗用車類	小型貨物		普通貨物	乗用車類	小型貨物				普通貨物	① 針	①*(A)*(E)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	②*(A)*(E)	③	③*(A)*(E)	
供用開始年次	0.99608	0.99238	1.01104	0.99706	0.8219	93.3	4.64	1.90	11.26	17.81	14.64	5.93	4.87	2.26	1.86	26.00	21.37			
1年目	H34	0.99603	0.99232	1.01092	0.99705	0.933	4.63	1.89	11.38	17.90	14.15	5.96	4.71	2.25	1.78	26.11	20.64			
2年目	H35	0.99605	0.99226	1.01080	0.99704	0.939	4.61	1.87	11.51	17.99	13.67	5.99	4.55	2.25	1.71	26.23	19.93			
3年目	H36	0.99604	0.99220	1.01069	0.99703	0.943	4.59	1.86	11.63	18.08	13.21	1.65	0.49	2.24	1.64	26.34	19.25			
4年目	H37	0.99602	0.99214	1.01057	0.99702	0.947	4.57	1.85	11.75	18.17	12.77	1.64	0.48	2.23	1.57	26.45	18.59			
5年目	H38	0.99601	0.99208	1.01046	0.99701	0.951	4.55	1.83	11.88	18.26	12.34	1.64	0.48	2.22	1.51	26.57	17.95			
6年目	H39	0.99599	0.99201	1.01035	0.99700	0.955	4.53	1.82	12.00	18.35	11.92	1.63	0.47	2.22	1.44	26.68	17.33			
7年目	H40	0.99597	0.99195	1.01025	0.99700	0.959	4.52	1.80	12.12	18.44	11.52	1.62	0.47	2.21	1.38	26.80	16.74			
8年目	H41	0.99596	0.99188	1.01014	0.99699	0.963	4.50	1.79	12.24	18.53	11.13	1.62	0.47	2.21	1.33	26.91	16.16			
9年目	H42	0.99594	0.99182	1.01004	0.99698	0.967	4.48	1.77	12.37	18.62	10.75	1.61	0.46	2.20	1.27	27.02	15.61			
10年目	H43	0.99593	0.99176	1.01003	0.99697	0.971	4.43	1.76	12.50	18.71	10.37	1.59	0.46	2.19	1.21	26.94	14.96			
11年目	H44	0.99593	0.99170	1.01003	0.99696	0.975	4.39	1.75	12.63	18.80	9.99	1.58	0.46	2.19	1.16	26.85	14.33			
12年目	H45	0.99593	0.99164	1.01003	0.99695	0.979	4.34	1.74	12.76	18.89	9.61	1.56	0.45	2.18	1.10	26.76	13.74			
13年目	H46	0.99592	0.99158	1.01003	0.99694	0.983	4.30	1.72	12.89	18.98	9.23	1.55	0.45	2.17	1.05	26.67	13.17			
14年目	H47	0.99591	0.99152	1.01003	0.99693	0.987	4.25	1.71	13.02	19.07	8.85	1.53	0.44	2.16	1.00	26.59	12.62			
15年目	H48	0.99590	0.99146	1.01003	0.99692	0.991	4.21	1.70	13.15	19.16	8.47	1.51	0.44	2.15	0.96	26.50	12.09			
16年目	H49	0.99589	0.99140	1.01003	0.99691	0.995	4.16	1.69	13.28	19.25	8.09	1.50	0.44	2.14	0.91	26.41	11.59			
17年目	H50	0.99588	0.99134	1.01003	0.99690	0.999	4.12	1.68	13.41	19.34	7.71	1.48	0.44	2.13	0.87	26.32	11.11			
18年目	H51	0.99588	0.99128	1.01003	0.99689	1.003	4.07	1.67	13.54	19.43	7.33	1.46	0.44	2.12	0.83	26.23	10.64			
19年目	H52	0.99588	0.99122	1.01003	0.99688	1.007	4.03	1.65	13.67	19.52	6.95	1.45	0.43	2.11	0.79	26.15	10.20			
20年目	H53	0.99588	0.99116	1.01003	0.99687	1.011	3.98	1.64	13.80	19.61	6.57	1.43	0.43	2.10	0.75	26.06	9.78			
21年目	H54	0.99588	0.99110	1.01003	0.99686	1.015	3.94	1.63	13.93	19.70	6.19	1.42	0.42	2.09	0.72	25.97	9.37			
22年目	H55	0.99588	0.99104	1.01003	0.99685	1.019	3.89	1.62	14.06	19.79	5.81	1.40	0.42	2.08	0.68	25.88	8.98			
23年目	H56	0.99588	0.99098	1.01003	0.99684	1.023	3.85	1.61	14.19	19.88	5.43	1.38	0.42	2.07	0.65	25.80	8.60			
24年目	H57	0.99588	0.99092	1.01003	0.99683	1.027	3.80	1.59	14.32	19.97	5.05	1.37	0.42	2.06	0.62	25.71	8.24			
25年目	H58	0.99588	0.99086	1.01003	0.99682	1.031	3.76	1.58	14.45	20.06	4.67	1.35	0.41	2.05	0.59	25.62	7.90			
26年目	H59	0.99588	0.99080	1.01003	0.99681	1.035	3.71	1.57	14.58	20.15	4.29	1.33	0.41	2.04	0.56	25.53	7.57			
27年目	H60	0.99588	0.99074	1.01003	0.99680	1.039	3.67	1.56	14.71	20.24	3.91	1.32	0.41	2.03	0.54	25.45	7.25			
28年目	H61	0.99588	0.99068	1.01003	0.99679	1.043	3.62	1.55	14.84	20.33	3.53	1.30	0.40	2.02	0.51	25.36	6.95			
29年目	H62	0.99588	0.99062	1.01003	0.99678	1.047	3.58	1.53	14.97	20.42	3.15	1.29	0.40	2.01	0.49	25.27	6.66			
30年目	H63	0.99588	0.99056	1.01003	0.99677	1.051	3.53	1.52	15.10	20.51	2.77	1.27	0.40	2.00	0.46	25.18	6.38			
31年目	H64	0.99588	0.99050	1.01003	0.99676	1.055	3.49	1.51	15.23	20.60	2.39	1.25	0.40	1.99	0.44	25.09	6.11			
32年目	H65	0.99588	0.99044	1.01003	0.99675	1.059	3.44	1.50	15.36	20.69	2.01	1.24	0.39	1.98	0.42	25.01	5.86			
33年目	H66	0.99588	0.99038	1.01003	0.99674	1.063	3.40	1.49	15.49	20.78	1.63	1.22	0.39	1.97	0.40	24.92	5.61			
34年目	H67	0.99588	0.99032	1.01003	0.99673	1.067	3.35	1.48	15.62	20.87	1.25	1.20	0.39	1.96	0.38	24.83	5.38			
35年目	H68	0.99588	0.99026	1.01003	0.99672	1.071	3.31	1.46	15.75	20.96	0.87	1.19	0.38	1.95	0.36	24.74	5.15			
36年目	H69	0.99588	0.99020	1.01003	0.99671	1.075	3.26	1.45	15.88	21.05	0.49	1.17	0.38	1.94	0.35	24.66	4.94			
37年目	H70	0.99588	0.99014	1.01003	0.99670	1.079	3.22	1.44	16.01	21.14	0.11	1.16	0.38	1.93	0.33	24.57	4.73			
38年目	H71	0.99588	0.99008	1.01003	0.99669	1.083	3.17	1.43	16.14	21.23	0.00	1.14	0.37	1.92	0.31	24.48	4.53			
39年目	H72	0.99588	0.99002	1.01003	0.99668	1.087	3.13	1.42	16.27	21.32	0.00	1.12	0.37	1.91	0.30	24.39	4.34			
40年目	H73	0.99588	0.99000	1.01003	0.99667	1.091	3.08	1.40	16.40	21.41	0.00	1.11	0.37	1.90	0.28	24.31	4.16			
41年目	H74	0.99587	0.99000	1.01003	0.99666	1.095	3.04	1.39	16.53	21.50	0.00	1.09	0.36	1.89	0.27	24.22	3.99			
42年目	H75	0.99587	0.99000	1.01003	0.99665	1.099	2.99	1.38	16.66	21.59	0.00	1.08	0.36	1.88	0.26	24.13	3.82			
43年目	H76	0.99587	0.99000	1.01003	0.99664	1.103	2.95	1.37	16.79	21.68	0.00	1.06	0.36	1.87	0.24	24.04	3.66			
44年目	H77	0.99587	0.99000	1.01003	0.99663	1.107	2.90	1.36	16.92	21.77	0.00	1.04	0.35	1.86	0.23	23.95	3.51			
45年目	H78	0.99587	0.99000	1.01003	0.99662	1.111	2.86	1.34	17.05	21.86	0.00	1.03	0.35	1.85	0.22	23.87	3.36			
46年目	H79	0.99587	0.99000	1.01003	0.99661	1.115	2.81	1.33	17.18	21.95	0.00	1.01	0.35	1.84	0.21	23.78	3.22			
47年目	H80	0.99587	0.99000	1.01003	0.99660	1.119	2.77	1.32	17.31	22.04	0.00	0.99	0.35	1.83	0.20	23.69	3.08			
48年目	H81	0.99587	0.99000	1.01003	0.99659	1.123	2.72	1.31	17.44	22.13	0.00	0.98	0.34	1.82	0.19	23.60	2.95			
49年目	H82	0.99587	0.99000	1.01003	0.99658	1.127	2.68	1.30	17.57	22.22	0.00	0.96	0.34	1.81	0.18	23.52	2.83			
合計							187.84	79.54	618.61	883.99	329.64	67.51	20.80	205.88	284.19	109.73	95.93	37.54	476.92	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	静岡・仁摩道路	2	7.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①	工事費				24,373	
	改良費				13,165	
		土工	m ³	3,003,810	6,466	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³	209,750	2,746	
		法面工	m ²	193,968	661	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	199	ブロック積擁壁、大型ブロック積擁壁、重力式擁壁等
		管渠工	m	1,256	234	
		函渠工	m	417	825	
		排水工	m	5,341	282	
		中央分離帯工	m	7,925	39	
		雑工	式	1	1,713	工事用道路、文化財調査等
	橋梁費				2,778	
		100m以上	m	983	2,658	PC橋2橋、鋼橋2橋
		100m未満	m	26	120	
	トンネル費				5,958	
		NATM	m	2,580	5,958	
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費				488	
		IC	箇所	2	488	ダイヤモンド型(2箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				1,314	
		車道舗装	m ²	91,860	1,314	
		歩道舗装	m ²	0	0	
	附帯施設費				670	
		交通管理施設工	式	1	670	標識工、防護柵工等
		遮音壁	m	0	0	
②	用地及び補償費				1,070	
	用地費			320,274	396	
		宅地	m ²	5,804	97	
		田畑	m ²	31,420	113	
		山林・原野	m ²	283,049	68	
		その他	式	1	118	
	補償費		式	1	674	
③	間接経費		式		3,057	地質調査、測量、設計、文化財調査にかかる費用及び予備費
	全体事業費				28,500	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	静岡・仁摩道路	2	7.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費					19,198	
	改良費				8,113	
		土工	m ³	2,230,110	5,603	切土(970,598m ³)、盛土(1,259,512m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	39,260	297	
		法面工	m ²	154,238	564	切土法面63,457m ² 、盛土法面90,781m ²
		擁壁工	式	1	198	ブロック積擁壁、大型ブロック積擁壁、重力式擁壁等
		管渠工	m	1,205	224	
		函渠工	m	307	606	
		排水工	m	5,159	272	
		中央分離帯工	m	7,925	39	
		雑工	式	1	310	工事用道路、伐採工事等
	橋梁費				2,655	
		100m以上	m	983	2,535	PC橋2橋、鋼橋4橋
		100m未満	m	26	120	
	トンネル費				5,958	
		NATM	m	2,580	5,958	
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費				488	
		IC	箇所	2	488	ダイヤモンド型2箇所
		JCT	箇所			
	舗装費				1,314	
		車道舗装	m ²	91,860	1,314	
		歩道舗装	m ²	0	0	
	附帯施設費				670	
		交通管理施設工	式	1	670	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	0	0	
②用地及び補償費					16	
	用地費			11,936	5	
		宅地	m ²	0	0	
		田畑	m ²	0	0	
		山林・原野	m ²	11,935	3	
		その他	式	1	2	
	補償費		式	1	11	
③間接経費					1,204	地質調査、測量、設計、文化財調査にかかる費用及び予備費
全体事業費					20,418	

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	静岡・仁摩道路	2	7.9km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.9	1,100	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,900	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			6,000	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

一般国道183号 鍵掛峠道路

〔費用便益分析等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道183号 鍵掛峠道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 <input type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	<p>○費用()は残事業費 ・事業全体：186億円(143億円)、維持管理費7.0億円(7.0億円)</p> <p>○効果</p> <p>①災害等による被害の軽減：0.04億円 ・災害による片側交通規制を解消する効果 ・災害等に対する不安感の解消：272億円</p> <p>②災害時の迂回ルート確保による不安解消効果 ・通行止め時の医療サービスが享受できなくなる不安解消効果 ・線形不良箇所走行に伴う精神的疲労の軽減効果</p> <p>③走行時間の短縮等 ・走行時間短縮便益：13億円(13億円) ・走行経費減少便益：3.0億円(3.0億円) ・交通事故減少便益：1.5億円(1.5億円)</p> <p>※()内の数値は残事業の効果 (注1) 事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む (注2) 費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p>	<p>区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失削減時間：9千人・時間/年(2,159千人・時間/年) 2,159千人・時間/年 区間b(当該区間/並行区間)について：(鍵掛峠道路[広島県庄原市西城町高尾～鳥取県日野郡日南町新屋]) 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率：93%削減(34千人・時間/年→3千人・時間/年)</p> <p>路線バス、スクールのバス利用の利便性向上が期待される</p>

1. 活力	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる <input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上 <input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する <input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる <input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り <input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	<p>日南町の基幹産業は農林業で、プロイラー・肉牛・木材は広島方面へ出荷。物流ルートは国道183号に大きく依存。(日南町役場ヒアリング)</p> <p>道後山周辺の観光施設(道後山高原スキー場、スノーリゾート猫山 H27年度計4.4万人)へのアクセス向上が見込まれる</p>
		都市の再生	
		国土・地域ネットワークの構築	地域高規格道路「江府三次道路」の一部として位置づけ
		個性ある地域の形成	生活圏中心都市である庄原市と米子市のアクセスを改善(庄原市役所～米子市役所:116分→104分)

2.暮らし	歩行者・自転車 のための生活空間の形成	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される <input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区画及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる 	
3.安全	安全な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間がある場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される ■ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する ■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合） ■ 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される ■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する 	<p>日南町多里地区・庄原市西城町三坂地区（約350世帯（約770人））に通じる各道路に異常気象時通行規制区間があり、集中豪雨時等の孤立の恐れを解消</p> <p>広島県緊急輸送道路ネットワーク計画（H25年6月策定）において緊急輸送道路に位置づけられている。</p> <p>一般国道183号の要防対策箇所27箇所における通行規制を解消する（災害による片側通行規制を解消する効果【0.04億円※】）（※【】参考値、供用後50年間の便益額として試算した値）</p> <p>一般国道183号の事前通行規制区間（L=3.2km）を解消する</p>
4.環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する <input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する <input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 <input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある 	<p>CO2排出削減量：約0.7千t/年 排出削減率：約0.3%削減（整備なし 253千t/年→整備あり252千t/年）</p> <p>（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 NOx排出削減量：約3.6t/年、排出削減率：約0.6%削減（整備なし657t/年→整備あり654t/年）</p> <p>（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 SPM排出削減量：約0.1t/年、排出削減率：約0.3%削減（整備なし34.0t/年→整備あり33.9t/年）</p>

5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される <input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる
		第二期庄原市長期総合計画において「快適な暮らし」が実感できるまち」として位置づけ (H28. 3) 第5次日南町総合計画後期計画において「道路交通網の整備」として位置づけ

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他別
一般国道183号	鍵掛峠道路	L=12km	一次	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
1,000~1,400	2	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成28年度		
単純合計	207億円	22億円	230億円
うち残事業分	170億円	22億円	192億円
基準年における 現在価値(C)	186億円	7.0億円	193億円
うち残事業分	143億円	7.0億円	150億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成28年度			
供用年	平成37年度			
単年便益 (初年便益)	0.81億円	0.19億円	0.10億円	1.1億円
基準年における 現在価値(B)	13億円	3.0億円	1.5億円	17億円
うち残事業分	13億円	3.0億円	1.5億円	17億円

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道185号(事業全体・残事業)

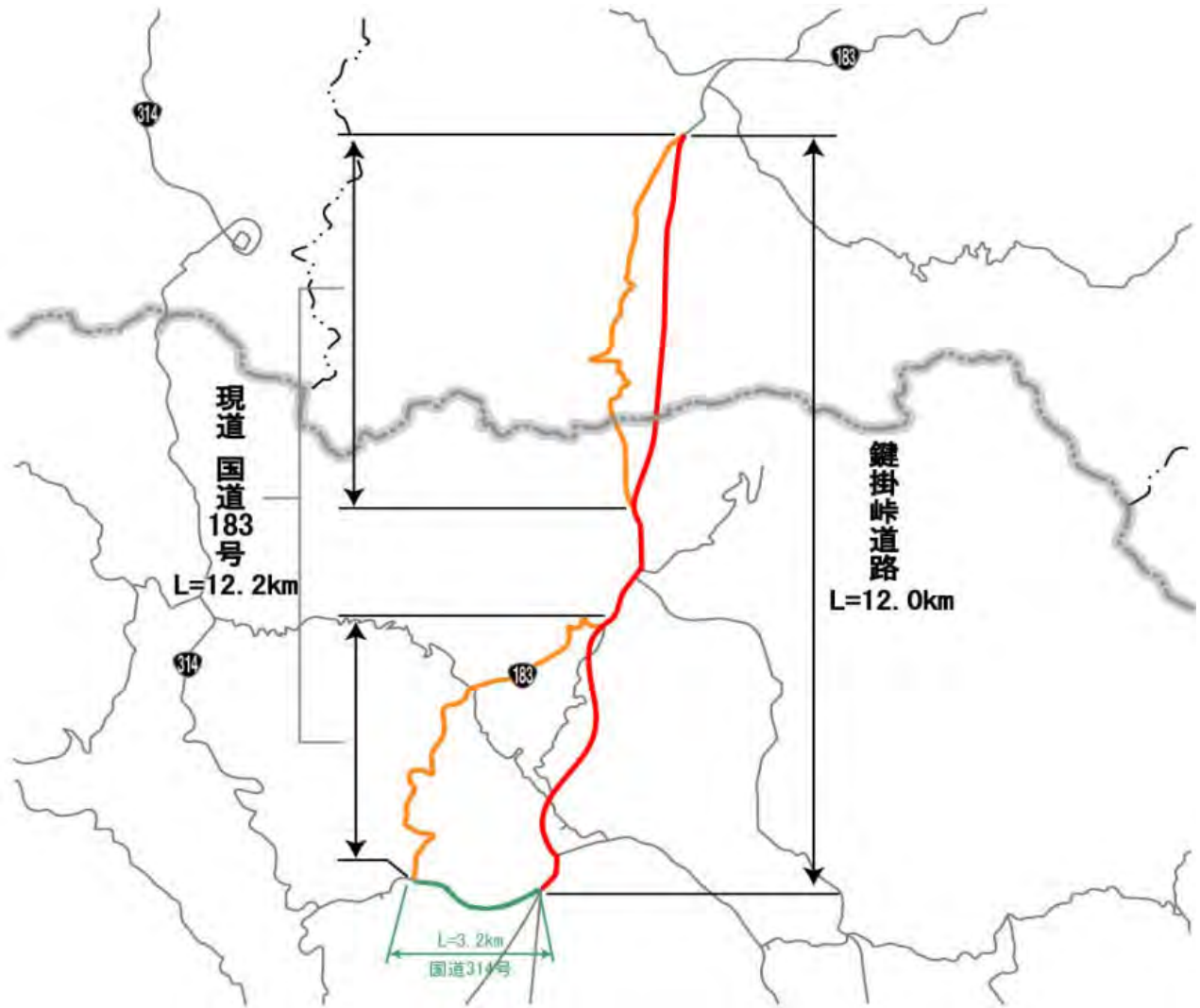
(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :12.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	800	1,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	3	13	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.43	2.95	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道183号 :12.2km	交通量	[台/日]	800	0
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	3.08	0.19
	国道314号 :3.2km	交通量	[台/日]	600	1,800
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	0.61	1.87
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 :942.6km	走行時間費用	[億円/年]	487.50	485.78	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:970.0km	走行時間短縮便益 [億円/年]	491.62	490.78	0.84

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名： 鍵掛峠道路

(2)

		項目	チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)		<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他		<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間		50年間	
	社会的割引率		4%	
	基準年次		平成28年度	
交通流の推計時点	1時点のみ推計		<input checked="" type="checkbox"/> (H42年)	
	複数時点での推計		<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計とした理由を記載		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		<input type="checkbox"/>	
	その他 ()		<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無		<input checked="" type="checkbox"/>	
	有		<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量 (トリップ数) 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分		<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分		<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分 (リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		<input type="checkbox"/>	
	簡易手法		<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である		<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない		<input type="checkbox"/>
その他 ()				
簡易手法の考え方 (将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載		<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載		<input type="checkbox"/>	
	その他 (最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)		<input checked="" type="checkbox"/>	

(3)

		項目	チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名： 鍵掛峠道路

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		実績値に基づき維持管理費を算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載 (対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名: 鍵掛峠道路(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-20年目	H17	1.5395	99.6	1.43	2.06		
-19年目	H18	1.4802	98.7	3.94	5.51		
-18年目	H19	1.4233	97.6	2.68	3.65		
-17年目	H20	1.3686	96.8	2.74	3.61		
-16年目	H21	1.3159	95.6	1.54	1.98		
-15年目	H22	1.2653	93.7	1.43	1.80		
-14年目	H23	1.2167	92.1	1.90	2.34		
-13年目	H24	1.1699	91.3	1.71	2.04		
-12年目	H25	1.1249	91.1	1.38	1.59		
-11年目	H26	1.0816	93.3	2.93	3.17		
-10年目	H27	1.0400	93.3	6.96	7.24		
-9年目	H28	1.0000	93.3	8.58	8.58		
-8年目	H29	0.9615	93.3	4.23	4.07		
-7年目	H30	0.9246	93.3	12.65	11.70		
-6年目	H31	0.8890	93.3	28.82	25.62		
-5年目	H32	0.8548	93.3	35.76	30.57		
-4年目	H33	0.8219	93.3	50.82	41.77		
-3年目	H34	0.7903	93.3	21.64	17.10		
-2年目	H35	0.7599	93.3	10.55	8.02		
-1年目	H36	0.7307	93.3	5.61	4.10		
供用開始年次	H37	0.7026	93.3			0.44	0.31
1年目	H38	0.6756	93.3			0.44	0.30
2年目	H39	0.6496	93.3			0.44	0.29
3年目	H40	0.6246	93.3			0.44	0.28
4年目	H41	0.6006	93.3			0.44	0.27
5年目	H42	0.5775	93.3			0.44	0.26
6年目	H43	0.5553	93.3			0.44	0.25
7年目	H44	0.5339	93.3			0.44	0.24
8年目	H45	0.5134	93.3			0.44	0.23
9年目	H46	0.4936	93.3			0.44	0.22
10年目	H47	0.4746	93.3			0.44	0.21
11年目	H48	0.4564	93.3			0.44	0.20
12年目	H49	0.4388	93.3			0.44	0.19
13年目	H50	0.4220	93.3			0.44	0.19
14年目	H51	0.4057	93.3			0.44	0.18
15年目	H52	0.3901	93.3			0.44	0.17
16年目	H53	0.3751	93.3			0.44	0.17
17年目	H54	0.3607	93.3			0.44	0.16
18年目	H55	0.3468	93.3			0.44	0.15
19年目	H56	0.3335	93.3			0.44	0.15
20年目	H57	0.3207	93.3			0.44	0.14
21年目	H58	0.3083	93.3			0.44	0.14
22年目	H59	0.2965	93.3			0.44	0.13
23年目	H60	0.2851	93.3			0.44	0.13
24年目	H61	0.2741	93.3			0.44	0.12
25年目	H62	0.2636	93.3			0.44	0.12
26年目	H63	0.2534	93.3			0.44	0.11
27年目	H64	0.2437	93.3			0.44	0.11
28年目	H65	0.2343	93.3			0.44	0.10
29年目	H66	0.2253	93.3			0.44	0.10
30年目	H67	0.2166	93.3			0.44	0.10
31年目	H68	0.2083	93.3			0.44	0.09
32年目	H69	0.2003	93.3			0.44	0.09
33年目	H70	0.1926	93.3			0.44	0.09
34年目	H71	0.1852	93.3			0.44	0.08
35年目	H72	0.1780	93.3			0.44	0.08
36年目	H73	0.1712	93.3			0.44	0.08
37年目	H74	0.1646	93.3			0.44	0.07
38年目	H75	0.1583	93.3			0.44	0.07
39年目	H76	0.1522	93.3			0.44	0.07
40年目	H77	0.1463	93.3			0.44	0.07
41年目	H78	0.1407	93.3			0.44	0.06
42年目	H79	0.1353	93.3			0.44	0.06
43年目	H80	0.1301	93.3			0.44	0.06
44年目	H81	0.1251	93.3			0.44	0.06
45年目	H82	0.1203	93.3			0.44	0.05
46年目	H83	0.1157	93.3			0.44	0.05
47年目	H84	0.1112	93.3			0.44	0.05
48年目	H85	0.1069	93.3			0.44	0.05
49年目	H86	0.1028	93.3	-3.41	-0.35	0.44	0.05
合計				203.89	186.17	22.22	6.97

単純事業費計

207.30

22.22

注1) 事業費の投資パターンは、標準投資パターンを採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名: 鍵掛峠道路(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.04	12.0	0.48	
-8年目	H29	0.9615	93.3	4.23	4.07		
-7年目	H30	0.9246	93.3	12.65	11.70		
-6年目	H31	0.8890	93.3	28.82	25.62		
-5年目	H32	0.8548	93.3	35.76	30.57		
-4年目	H33	0.8219	93.3	50.82	41.77		
-3年目	H34	0.7903	93.3	21.64	17.10		
-2年目	H35	0.7599	93.3	10.55	8.02		
-1年目	H36	0.7307	93.3	5.61	4.10		
供用開始年次	H37	0.7026	93.3			0.44	0.31
1年目	H38	0.6756	93.3			0.44	0.30
2年目	H39	0.6496	93.3			0.44	0.29
3年目	H40	0.6246	93.3			0.44	0.28
4年目	H41	0.6006	93.3			0.44	0.27
5年目	H42	0.5775	93.3			0.44	0.26
6年目	H43	0.5553	93.3			0.44	0.25
7年目	H44	0.5339	93.3			0.44	0.24
8年目	H45	0.5134	93.3			0.44	0.23
9年目	H46	0.4936	93.3			0.44	0.22
10年目	H47	0.4746	93.3			0.44	0.21
11年目	H48	0.4564	93.3			0.44	0.20
12年目	H49	0.4388	93.3			0.44	0.19
13年目	H50	0.4220	93.3			0.44	0.19
14年目	H51	0.4057	93.3			0.44	0.18
15年目	H52	0.3901	93.3			0.44	0.17
16年目	H53	0.3751	93.3			0.44	0.17
17年目	H54	0.3607	93.3			0.44	0.16
18年目	H55	0.3468	93.3			0.44	0.15
19年目	H56	0.3335	93.3			0.44	0.15
20年目	H57	0.3207	93.3			0.44	0.14
21年目	H58	0.3083	93.3			0.44	0.14
22年目	H59	0.2965	93.3			0.44	0.13
23年目	H60	0.2851	93.3			0.44	0.13
24年目	H61	0.2741	93.3			0.44	0.12
25年目	H62	0.2636	93.3			0.44	0.12
26年目	H63	0.2534	93.3			0.44	0.11
27年目	H64	0.2437	93.3			0.44	0.11
28年目	H65	0.2343	93.3			0.44	0.10
29年目	H66	0.2253	93.3			0.44	0.10
30年目	H67	0.2166	93.3			0.44	0.10
31年目	H68	0.2083	93.3			0.44	0.09
32年目	H69	0.2003	93.3			0.44	0.09
33年目	H70	0.1926	93.3			0.44	0.09
34年目	H71	0.1852	93.3			0.44	0.08
35年目	H72	0.1780	93.3			0.44	0.08
36年目	H73	0.1712	93.3			0.44	0.08
37年目	H74	0.1646	93.3			0.44	0.07
38年目	H75	0.1583	93.3			0.44	0.07
39年目	H76	0.1522	93.3			0.44	0.07
40年目	H77	0.1463	93.3			0.44	0.07
41年目	H78	0.1407	93.3			0.44	0.06
42年目	H79	0.1353	93.3			0.44	0.06
43年目	H80	0.1301	93.3			0.44	0.06
44年目	H81	0.1251	93.3			0.44	0.06
45年目	H82	0.1203	93.3			0.44	0.05
46年目	H83	0.1157	93.3			0.44	0.05
47年目	H84	0.1112	93.3			0.44	0.05
48年目	H85	0.1069	93.3			0.44	0.05
49年目	H86	0.1028	93.3	-0.74	-0.08	0.44	0.05
合計				169.34	142.86	22.22	6.97
単純事業費計				170.08		22.22	

注1) 事業費の投資パターンは、標準投資パターンを採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表
箇所名：鯉掛峠道路(事業全体・残事業)

年次	年度 (昭和年)	総走行台年の年次別伸び率 (山陽ブロック)			GDP デフレーター (B)	現在価値			走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)			合計 (総円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物		① 計	①*(A)*(B)	② 計	②*(A)*(B)	③ 計	③*(A)*(B)	現在価値 ②*(A)*(B)	現在価値 ③*(A)*(B)	現在価値 ①*(A)*(B)	現在価値 ①*(A)*(B)		
1:完成供用	H37	0.99711	0.99402	1.01486	93.3	0.23	0.23	0.81	0.46	0.81	0.02	0.14	0.19	0.10	0.07	1.10	0.77
1年目	H38	0.99710	0.99398	1.01465	93.3	0.23	0.12	0.82	0.46	0.82	0.02	0.14	0.19	0.10	0.07	1.11	0.75
2年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	93.3	0.23	0.12	0.82	0.47	0.82	0.02	0.14	0.19	0.10	0.07	1.12	0.72
3年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	93.3	0.23	0.12	0.83	0.48	0.83	0.02	0.14	0.19	0.10	0.06	1.12	0.70
4年目	H41	0.99707	0.99387	1.01403	93.3	0.23	0.12	0.83	0.48	0.83	0.02	0.14	0.19	0.10	0.06	1.13	0.68
5年目	H42	0.99706	0.99384	1.01384	93.3	0.23	0.12	0.83	0.48	0.83	0.02	0.14	0.19	0.10	0.06	1.14	0.66
6年目	H43	0.99232	0.99307	1.00117	93.3	0.23	0.12	0.84	0.49	0.84	0.03	0.15	0.19	0.10	0.06	1.13	0.63
7年目	H44	0.99226	0.99302	1.00116	93.3	0.23	0.12	0.83	0.49	0.83	0.03	0.15	0.19	0.10	0.05	1.13	0.60
8年目	H45	0.99220	0.99298	1.00116	93.3	0.22	0.12	0.83	0.49	0.83	0.03	0.15	0.19	0.10	0.05	1.13	0.58
9年目	H46	0.99214	0.99293	1.00116	93.3	0.22	0.11	0.83	0.49	0.83	0.03	0.15	0.19	0.10	0.05	1.13	0.56
10年目	H47	0.99207	0.99288	1.00116	93.3	0.22	0.11	0.83	0.49	0.83	0.03	0.15	0.19	0.10	0.05	1.12	0.53
11年目	H48	0.99201	0.99282	1.00116	93.3	0.22	0.11	0.83	0.49	0.83	0.03	0.15	0.19	0.10	0.05	1.12	0.51
12年目	H49	0.99195	0.99277	1.00116	93.3	0.22	0.11	0.82	0.49	0.82	0.03	0.15	0.19	0.10	0.04	1.12	0.49
13年目	H50	0.99188	0.99272	1.00116	93.3	0.22	0.11	0.82	0.50	0.82	0.03	0.15	0.19	0.10	0.04	1.11	0.47
14年目	H51	0.99181	0.99267	1.00115	93.3	0.21	0.11	0.82	0.50	0.82	0.03	0.15	0.19	0.10	0.04	1.11	0.45
15年目	H52	0.99175	0.99261	1.00115	93.3	0.21	0.11	0.82	0.50	0.82	0.03	0.15	0.19	0.10	0.04	1.11	0.43
16年目	H53	0.99168	0.99256	1.00115	93.3	0.21	0.11	0.82	0.50	0.82	0.03	0.15	0.19	0.10	0.04	1.11	0.41
17年目	H54	0.99161	0.99250	1.00115	93.3	0.21	0.11	0.81	0.50	0.81	0.03	0.15	0.19	0.10	0.03	1.10	0.40
18年目	H55	0.99154	0.99245	1.00115	93.3	0.21	0.11	0.81	0.50	0.81	0.03	0.15	0.19	0.10	0.03	1.10	0.38
19年目	H56	0.99146	0.99239	1.00115	93.3	0.21	0.11	0.81	0.50	0.81	0.03	0.15	0.19	0.10	0.03	1.10	0.37
20年目	H57	0.99139	0.99233	1.00115	93.3	0.20	0.11	0.81	0.50	0.81	0.03	0.15	0.19	0.10	0.03	1.09	0.35
21年目	H58	0.99132	0.99227	1.00115	93.3	0.20	0.10	0.81	0.50	0.81	0.03	0.15	0.19	0.10	0.03	1.09	0.34
22年目	H59	0.99124	0.99221	1.00114	93.3	0.20	0.10	0.80	0.50	0.80	0.03	0.15	0.19	0.10	0.03	1.09	0.32
23年目	H60	0.99116	0.99215	1.00114	93.3	0.20	0.10	0.80	0.50	0.80	0.03	0.15	0.19	0.10	0.03	1.09	0.31
24年目	H61	0.99108	0.99209	1.00114	93.3	0.20	0.10	0.80	0.50	0.80	0.03	0.15	0.19	0.10	0.03	1.08	0.30
25年目	H62	0.99100	0.99202	1.00114	93.3	0.19	0.10	0.80	0.50	0.80	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.08	0.28
26年目	H63	0.99092	0.99196	1.00114	93.3	0.19	0.10	0.80	0.50	0.80	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.08	0.27
27年目	H64	0.99084	0.99190	1.00114	93.3	0.19	0.10	0.79	0.50	0.79	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.08	0.26
28年目	H65	0.99075	0.99183	1.00114	93.3	0.19	0.10	0.79	0.50	0.79	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.07	0.25
29年目	H66	0.99067	0.99176	1.00113	93.3	0.19	0.10	0.79	0.50	0.79	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.07	0.24
30年目	H67	0.99058	0.99169	1.00113	93.3	0.19	0.10	0.79	0.51	0.79	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.07	0.23
31年目	H68	0.99049	0.99162	1.00113	93.3	0.18	0.10	0.79	0.51	0.79	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.06	0.22
32年目	H69	0.99040	0.99155	1.00113	93.3	0.18	0.10	0.78	0.51	0.78	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.06	0.21
33年目	H70	0.99031	0.99148	1.00113	93.3	0.18	0.09	0.78	0.51	0.78	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.06	0.20
34年目	H71	0.99021	0.99141	1.00113	93.3	0.18	0.09	0.78	0.51	0.78	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.06	0.20
35年目	H72	0.99011	0.99133	1.00113	93.3	0.18	0.09	0.78	0.51	0.78	0.03	0.15	0.19	0.10	0.02	1.05	0.19
36年目	H73	0.99002	0.99126	1.00113	93.3	0.18	0.09	0.78	0.51	0.78	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.05	0.18
37年目	H74	0.98991	0.99118	1.00112	93.3	0.17	0.09	0.77	0.51	0.77	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.05	0.17
38年目	H75	0.98981	0.99110	1.00112	93.3	0.17	0.09	0.77	0.51	0.77	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.04	0.17
39年目	H76	0.98971	0.99102	1.00112	93.3	0.17	0.09	0.77	0.51	0.77	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.04	0.16
40年目	H77	0.98960	0.99094	1.00112	93.3	0.17	0.09	0.77	0.51	0.77	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.04	0.15
41年目	H78	0.98949	0.99086	1.00112	93.3	0.17	0.09	0.77	0.51	0.77	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.04	0.15
42年目	H79	0.98938	0.99077	1.00112	93.3	0.16	0.09	0.76	0.51	0.76	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.03	0.14
43年目	H80	0.98926	0.99069	1.00112	93.3	0.16	0.09	0.76	0.51	0.76	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.03	0.13
44年目	H81	0.98915	0.99060	1.00112	93.3	0.16	0.09	0.76	0.51	0.76	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.03	0.13
45年目	H82	0.98903	0.99051	1.00111	93.3	0.16	0.08	0.76	0.51	0.76	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.02	0.12
46年目	H83	0.98891	0.99042	1.00111	93.3	0.16	0.08	0.76	0.51	0.76	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.02	0.12
47年目	H84	0.98878	0.99033	1.00111	93.3	0.16	0.08	0.75	0.52	0.75	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.02	0.11
48年目	H85	0.98866	0.99023	1.00111	93.3	0.15	0.08	0.75	0.52	0.75	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.02	0.11
49年目	H86	0.98853	0.99014	1.00111	93.3	0.15	0.08	0.75	0.52	0.75	0.03	0.15	0.19	0.10	0.01	1.01	0.10
合計						9.77	5.08	39.88	25.02	12.72	1.45	7.40	9.50	4.59	1.51	53.97	17.23

路線名	箇所名	車線数	延長			
一般国道183号	鍵掛峠道路	2/2	12km			
■事業費内訳						
区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費						
改良費	土工	軟弱地盤改良工	m3	1,065,201	2,419	切土、盛土、捨土
				148,771	1,298	切土法面、盛土法面
				1	897	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁
				1	1,022	管渠工、函渠工、水路工、等
				1	2,493	橋梁費
				456	1,978	PC橋(2橋)、ME橋(1橋)
				156	515	ME橋(3橋)
				1	8,372	トンネル費
				3,483	8,372	1本
				1	8,372	1本
②用地及び補償費						
用地費	宅地	田畑	山林・原野	550	53	
				37,600	94	
				645,981	194	
				1	104	
				1	445	
				1	341	
				1	680	
				48,320	624	
				10,319	56	
				1	825	
③間接経費						
全体事業費				1	3,849	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					22,300	

路線名	箇所名	車線数	延長			
一般国道183号	鍵掛峠道路	2/2	12km			
■事業費内訳						
区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費						
改良費	土工	軟弱地盤改良工	m3	799,983	1,827	切土、盛土、捨土
				133,959	1,171	切土法面、盛土法面
				1	887	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁
				1	1,022	管渠工、函渠工、水路工、等
				1	2,493	橋梁費
				456	1,978	PC橋(2橋)、ME橋(1橋)
				156	515	ME橋(3橋)
				1	8,372	トンネル費
				3,483	8,372	1本
				1	8,372	1本
②用地及び補償費						
用地費	宅地	田畑	山林・原野	0	0	
				5,500	60	
				24,600	14	
				1	0	
				1	74	
				1	74	
				1	680	
				48,320	624	
				10,319	56	
				1	825	
③間接経費						
全体事業費				1	1,012	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					18,363	

(事業全体・残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道183号	鍵掛峠道路	2	L=12km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持・修繕費	km	12.0	2,400	巡回・清掃・除草・除雪・橋梁6橋、 トンネル1箇所、舗装補修等
維持管理費合計			2,400	

『一般国道183号 鍵掛峠道路』に関するアンケート調査票

～はじめにお読み下さい～



▲委員会の様子

- ① 国土交通省では、公共事業の効率性や効果等について、各事業ごとに評価を実施することとしています。評価は、学識経験者等から構成される委員会で行っています。このたび、国土交通省 三次河川国道事務所では、「一般国道183号 鍵掛峠（かっかけとうげ）道路」について、事業の効果等を金額におきかえて評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。
- ② 事業の効果等を金額換算するうえで負担金に関する質問がありますが、実際に皆様にお支払い頂くことは決してございませんので金額を想定してお答え下さい。
- ③ 本アンケートは、世帯の所得を把握している方（世帯主またはそれに準じる方）がお答え下さい。
- ④ アンケートには該当する番号に○を付けるものと、具体的にその内容をお答え頂くものがあります。

国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

問1

あなたは、下図に示す『一般国道183号 鍵掛峠道路』事業についてご存知でしたか？

1. 知っていた
2. アンケートが来るまで知らなかった

【一般国道183号 鍵掛峠道路の事業概要】

一般国道183号 鍵掛峠道路は、広島県と鳥取県の県境部における急カーブ・急勾配といった線形不良箇所の解消、冬期交通の安全確保を目的とした広島県庄原市西城町高尾から鳥取県日野郡日南町新屋に至る延長12.0kmの幹線道路です。

■位置図

■鍵掛峠道路 標準断面図

■急カーブ区間

■冬の交通状況

■鍵掛峠道路 平面図

■災害の発生（西城町小島橋付近）

■凡例

- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道

○：急カーブ・急勾配などが集中しているエリア
 ×：警察毎時事前通行規制実施箇所

問2

あなたは、『鍵掛峠道路』に並行する国道183号の現状（急カーブ・急勾配が多い、防災対策の必要な箇所が多い、大雨等で通行が規制される など）をご存知でしたか？

1. そのような状況であると知っていた
2. 国道183号のことは知っていたが、そのような状況であるとは知らなかった
3. よく知らなかった

問3

あなたは、『鍵掛峠道路』に並行する国道183号を、普段どのくらい利用していますか？

1. ほぼ毎日
2. 週に1～2回程度
3. 月に1～2回程度
4. 年に数回
5. 利用しない

問4

あなたは、『鍵掛峠道路』の事業が必要だと思えますか？

1. 必要だと思う
2. 必要ではないと思う

問5

ここからは仮定の質問であり、この回答をもとに、実際に負担金を徴収することは一切ありません。

問5は、事業の効果等を金額におきかえて評価するための設問です。次の説明文①「本アンケートにおける【負担金】の位置付け」・説明文②「事業の効果について」をよくお読みになってからお答えください。

説明文① 「本アンケートにおける【負担金】の位置付け」

本アンケートでお答えいただく【負担金】は、あくまでも、事業の効果金を金額で評価するための、アンケート上の「仮定」であり、実際に地域住民の皆様から負担金を徴収するような仕組みが考えられているわけではありません。

実際には、道路事業は税金によって実施されています。

本アンケートは、事業の効果金を金額に置き換えて評価することを目的に調査するものですので、仮に、事業の実施が税金で行われるのではなく、「事業の実施に必要な金額を各世帯から【負担金】という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら」という状況を想像してお答えください。

説明文②「事業の効果について」

道路整備による一般的な効果としては、例えば、庄原市～米子市間の所要時間が短縮することによる「④.時間短縮効果」、現況の国道183号等よりも安全性の高い『鍵掛峠道路』を利用可能となることによる「⑤.交通事故減少効果」などが挙げられます。

さらに、『鍵掛峠道路』が整備されると、上記「④」・「⑤」の他に、以下に示す①～③のような効果も期待されています。

問5の質問では、事業の効果を下記のような、①、②、③の効果に限定してお答えください。

＜対象とする効果のイメージ＞

- ① 急カーブ・急勾配が解消され、運転疲労（精神的疲労）が軽減される効果
- ② 緊急時でも安心して医療サービスを受けやすくなるという安心感が向上する効果



- ③ 災害等により国道183号で通行止めが発生しても、通行できる別の道路があるという安心感が向上する効果



状況【I】：『鍵掛峠道路』事業を行わない場合

- ・急カーブ等が連続し、円滑な走行が困難です
- ・緊急時の医療サービスの享受に不安があります
- ・災害時は通行止めが発生する可能性があります
- ・あなたの世帯の負担金はありませ

状況【II】：『鍵掛峠道路』事業を行う場合

- ・急カーブ等が解消され、運転疲労が軽減します
- ・緊急時でも安心して医療サービスを受けやすくなります
- ・災害時でも交通ルートが常に確保されています
- ・あなたの世帯からの負担金が必要です

※説明文は以上です。次頁の問いにお答えください。

説明文②の状況【I】（事業を行わない場合）から状況【II】（事業を行う場合）を実現するための負担金の額について、(0)～(9)の複数のパターンでお示しますので、それぞれの負担金の額だった場合にあなたなら「1. 支払わない」か「2. 支払う」かについて、該当する方を「○」で囲んでください。

以下の仮定の条件をお読みになってからお答えください。
 ※負担金はこの地域にお住まいの間、負担していただくこととなり、この分だけあなたの世帯で使うことができるお金が減ることを、十分高額においてお答えください。
 ※また、負担金は『鍵掛峠(かっかけとうげ)道路』を「整備するための費用」と「維持管理していくための費用」にのみ使われ、他の目的には一切使われません。
 ※下記の金額は、1世帯あたりの支払金額です。
 ※状況【II】のうち、価値を感じる効果項目の合計額として、負担金の額をご回答ください。

(0)～(9)まで、少ない金額から順に一つずつご回答いただき、すべての選択肢について該当する方を「○」で囲んでください。

(0)	①～③いずれの効果にも価値を感じないので、負担金は支払わない	1. 価値を感じないので支払わない <small>※1を選択された方は問6へお進みください</small>	2. 価値を感じるので支払う
(1)	毎月50円(年間あたり600円)	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(2)	毎月100円(年間あたり1,200円)	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(3)	毎月200円(年間あたり2,400円)	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(4)	毎月500円(年間あたり6,000円)	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(5)	毎月1,000円(年間あたり12,000円)	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(6)	毎月2,000円(年間あたり24,000円)	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(7)	毎月5,000円(年間あたり60,000円)	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(8)	毎月10,000円(年間あたり120,000円)	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(9)	毎月20,000円(年間あたり240,000円)	※順次お答え下さい。	2. 支払う

問6

問5で、「0、①～③いずれの効果にも価値を感じないので、負担金は支払わない」を選ばれた方にお伺いします。
負担金の支払いに反対される最も大きな理由として当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. ①～③の効果の有無に関わらず『鍵掛峠道路』整備が必要ではないと思う
2. ①～③の効果のいずれにも価値を感じないので毎月の負担金は支払いたくない
3. ①～③の効果のいずれかには価値を感じるが毎月の負担金は支払いたくない
4. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
5. これだけの情報では判断できない

問7

問5で、「いくらか負担金を支払ってもよい」とお答えした方にお尋ねします。
負担金額の内訳について①～③の合計が100%になるようにお答えください。

※価値を感じない効果項目については「0%」を記入してください。

<負担金額の内訳>

- ① 急カーブ・急勾配が解消され、運転疲労（精神的疲労）が軽減される効果 …………… () %
 - ② 緊急時でも安心して医療サービスを受けやすくなるという安心感が向上する効果 …………… () %
 - ③ 災害等により国道183号で通行止めが発生しても、通行できる別の道路があるという安心感が向上する効果 …………… () %
- 計 100 %

問8

問5で、「いくらか負担金を支払ってもよい」とお答えした方にお尋ねします。負担金の額を決定する際、あなたはどのようなお考えでご回答されましたか？
お考えにもっとも近いものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 自分が現在、国道183号を利用している状況を踏まえ回答した
2. 自分が将来、利用する可能性を想像して回答した
3. 他者が利用することを想像し回答した
4. 次世代の人たちが利用することを想像し回答した
5. 一般的な道路整備のあるべき姿を想像し回答した

問9

『鍵掛峠道路』に並行する国道183号が災害等により通行止めになった場合、あなたは何が最も困りますか？ できるだけ簡潔にお答え下さい。

(あなたのご意見)

問10

あなたご自身のことについてお伺いします。
(さしつかえない範囲でご記入ください)

①性別	1. 男性	2. 女性													
②年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上								
③ご職業	1. 会社員・公務員	2. パート・アルバイト	3. 自営業	4. 学生	5. 主婦・家事手伝い	6. 無職	7. 年金生活者								
④お住まい	1. 庄原市 (旧庄原市)	2. 庄原市 (旧西城町)	3. 庄原市 (旧東城町)	4. 庄原市 (旧口和町)	5. 庄原市 (旧高野町)	6. 庄原市 (旧比和町)	7. 庄原市 (旧総領町)	8. 日南町	9. 日野町	10. 江府町	11. 南部町 (旧西伯町)	12. 南部町 (旧会見町)	13. 伯耆町 (旧溝口町)	14. 伯耆町 (旧岸本町)	15. その他 ()
⑤お車の運転	※「15. その他」をご回答の際は丁目・番地を除く住所をご記入ください														
	1. する	2. しない													

****ご協力ありがとうございました****

いただいたアンケートについては、一般国道183号鍵掛峠道路の事業を評価する資料として活用させていただきます。他の目的には使用いたしません。

一般国道185号 安芸津バイパス
〔費用便益分析等資料〕

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道185号 安芸津バイパス
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チェックの根拠
事業の効率性	<p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>○費用 ・事業全体：事業費184億円(98億円)、維持管理費16億円(12億円)</p> <p>○効果 ①災害等に対する不安感の解消 ・災害時の迂回ルート確保による不安解消効果 : 37億円 ・通行止め時の医療サービスが享受できなくなる不安解消効果 : 29億円 ・線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減効果 : 32億円 ・新設道路への交通転換による並行現道の歩行者自転車通車の快適性効果 : 36億円</p> <p>②走行時間の短縮等 ・走行時間短縮便益 : 224億円(151億円) ・走行経費減少便益 : 23億円(18億円) ・交通事故減少便益 : 8.9億円(5.7億円)</p> <p>※()内の数値は残事業の効果 (注1)事業の効果は記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む (注2)費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p>	<p>区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 23,665千人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 623千人・時間/年 (23,042千人・時間/年)</p> <p>区間b (当該区間/並行区間) について : (該当区間) 一般国道185号(車広島市安芸津町風早~竹原市中央3丁目) 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 513千人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 約4割削減 (513千人・時間/年⇒304千人・時間/年)</p> <p>利便性向上が見込まれるバス路線 : 竹原~安芸津~西条駅前~近畿大学線 (11便/日)、安芸津~大芝線 (8便/日)</p>
物流効率化の支援	<p>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</p> <p>■ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p>	<p>対象港 : 呉港 (重要港湾)、対象自治体名 : 竹原市、改善見込み : (竹原市役所~呉港、79分⇒77分)</p> <p>国際標準コンテナ車通行支障区間 木谷トンネル (空間高不足) を解消</p>

1. 活力	<p>都市の再生</p> <p>国土・地域ネットワークの構築</p> <p>個性ある地域の形成</p>	<p>都市再生プロジェクトを支援する事業である</p> <p>広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</p> <p>市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</p> <p>中心市街地内で行う事業である</p> <p>幹線都市計画道路網密度が1.5km/km²以下である市街地内での事業である</p> <p>DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</p> <p>対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</p> <p>高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り</p> <p>地域高規格道路の位置づけあり</p> <p>当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する</p> <p>当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</p> <p>現道等における交通不能区間を解消する</p> <p>現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p>日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p>拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</p> <p>主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p>新規整備の公共施設へ直結する道路である</p>	<p>幅員狭小区間(三津大橋区間W=6.2m)、平民線形不良区間(最小曲線半径Rmin=25m)などの大型車すれ違い困難区間を解消</p>
2. 暮らし	<p>歩行者・自転車間のため生活空間の形成</p> <p>無電柱化による美しい町並みの形成</p> <p>安全で安心して暮らすための確保</p>	<p>歩行者・自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2h以上、歩行者交通量が500人/日以上の場合に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p>交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づき重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される</p> <p>対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り</p> <p>市街地又は歴史景観地区(歴史の風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p>三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p>	<p>対象となる第三次救急医療機関名称：呉医療センター、アークアクセス向上が見込まれる自治体名：竹原市 改善見込み：(竹原市役所～呉医療センター、65分⇒63分)</p>

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p><input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/態台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/2h以上（当該区間が通学路である場合は500台/2h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p><input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p>	<p>越波・高潮などによる通行規制時に、沿線地域における孤立集落の解消が期待される</p> <p>広島県緊急輸送道路ネットワーク計画（H25年6月）で第1次緊急輸送道路に指定（一般国道185号）</p> <p>第1次緊急輸送道路である一般国道185号の代替路として機能</p>
4. 環境	地球環境の保全	<p><input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p><input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>CO2排出削減量：1,141.1千t/年⇒整備あり1,139.5千t/年</p> <p>評価対象区間：便益算出対象エリア 排出削減量：6.9t/年（整備なし）3,114.6t/年</p> <p>評価対象区間：便益算出対象エリア 排出削減量：0.4t/年（整備なし）160.8t/年</p>
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<p><input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p><input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>第4次東広島市総合計画で広域的な道路ネットワーク又は地域拠点相互を連絡する道路ネットワークとして位置づけ（平成20年2月）</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他別
一般国道185号	安芸津バイパス	L=6.1km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
8,400~9,900	2	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成28年度		
単純合計	176億円	45億円	221億円
うち残事業分	113億円	34億円	147億円
基準年における 現在価値(C)	184億円	16億円	200億円
うち残事業分	98億円	12億円	110億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成28年度			
供用年	平成34年度			
単年便益 (初年便益)	13億円	1.4億円	0.54億円	15億円
基準年における 現在価値(B)	224億円	23億円	8.9億円	257億円
うち残事業分	151億円	18億円	5.7億円	174億円

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道185号(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :6.1km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	8,800	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	7	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	10.45	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道185号 :10.5km	交通量	[台/日]	9,000	6,600
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	31.33	21.86
	国道2号 :9.5km	交通量	[台/日]	37,600	36,000
		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	124.14	116.49
	国道432号 :6.7km	交通量	[台/日]	15,400	13,900
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	29.67	26.62
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 :1020.7km	走行時間費用	[億円/年]	2,289.96	2,286.26	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:1053.4km	走行時間短縮便益 [億円/年]	2,475.10	2,461.68	13.41

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道185号(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :6.1km	交通量 ^{※1}	[台/日]	5,800	8,800	
	走行時間 ^{※2}	[分]	2	7	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	1.72	10.45	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道185号 :10.5km	交通量	[台/日]	9,300	6,600
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	32.09	21.86
	国道2号 :9.5km	交通量	[台/日]	36,300	36,000
		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	118.02	116.49
	国道432号 :6.7km	交通量	[台/日]	14,200	13,900
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	27.14	26.62
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 :1020.7km	走行時間費用	[億円/年]	2,291.76	2,286.26	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:1053.4km	走行時間短縮便益 [億円/年]	2,470.73	2,461.68	9.04

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：安芸津バイパス

(2)

		項目	チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)		■	
	その他		□	
分析の基本的事項	分析対象期間		50年間	
	社会的割引率		4%	
	基準年次		平成28年度	
交通流の推計時点	1時点のみ推計		■ (H42年)	
	複数時点での推計		□	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		■	
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計とした理由を記載		□ 有 □ 無	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		■ (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		□	
	その他 ()		□	
開発交通量の考慮	無		■	
	有		□	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量 (トリップ数) 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		□	
	転換率式を用いた配分		□	
	Q-V式と転換率式の併用による配分		■	
	均衡配分 (リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		□	
	簡易手法		□	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である		□
		山間部海岸部で併行道路が少ない		□
その他 ()				
簡易手法の考え方 (将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載		□	
	最終配分の速度 採用理由を記載		□	
	その他 (最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)		■	

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・ 走行経費減少・ 交通事故減少 以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他（概略事業計画による値を採用）	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		実績値に基づき維持管理費を算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮する	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載（対策内容、費用等）		
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表
箇所名:安芸津バイパス(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.16		6.1	0.98
-24年目	H10	2.0258	109.9	0.19	0.33		
-23年目	H11	1.9479	108.4	0.48	0.80		
-22年目	H12	1.8730	107.2	0.19	0.31		
-21年目	H13	1.8009	105.7	3.06	4.86		
-20年目	H14	1.7317	103.8	7.12	11.08		
-19年目	H15	1.6651	102.3	6.27	9.52		
-18年目	H16	1.6010	101.0	0.65	0.96		
-17年目	H17	1.5395	99.6	4.24	6.11		
-16年目	H18	1.4802	98.7	10.63	14.87		
-15年目	H19	1.4233	97.6	12.79	17.40		
-14年目	H20	1.3686	96.8	8.70	11.48		
-13年目	H21	1.3159	95.6	0.90	1.16		
-12年目	H22	1.2653	93.7	0.19	0.24		
-11年目	H23	1.2167	92.1	0.15	0.18		
-10年目	H24	1.1699	91.3	0.48	0.57		
-9年目	H25	1.1249	91.1	2.02	2.33		
-8年目	H26	1.0816	93.3	1.60	1.73		
-7年目	H27	1.0400	93.3	1.91	1.99		
-6年目	H28	1.0000	93.3	1.49	1.49		
-5年目	H29	0.9615	93.3	7.33	7.05		
-4年目	H30	0.9246	93.3	17.07	15.78		
-3年目	H31	0.8890	93.3	33.15	29.47		
-2年目	H32	0.8548	93.3	34.39	29.40		
-1年目	H33	0.8219	93.3	20.83	17.12		
供用開始年次	H34	0.7903	93.3			0.91	0.72
1年目	H35	0.7599	93.3			0.91	0.69
2年目	H36	0.7307	93.3			0.91	0.66
3年目	H37	0.7026	93.3			0.91	0.64
4年目	H38	0.6756	93.3			0.91	0.61
5年目	H39	0.6496	93.3			0.91	0.59
6年目	H40	0.6246	93.3			0.91	0.57
7年目	H41	0.6006	93.3			0.91	0.54
8年目	H42	0.5775	93.3			0.91	0.52
9年目	H43	0.5553	93.3			0.91	0.50
10年目	H44	0.5339	93.3			0.91	0.48
11年目	H45	0.5134	93.3			0.91	0.47
12年目	H46	0.4936	93.3			0.91	0.45
13年目	H47	0.4746	93.3			0.91	0.43
14年目	H48	0.4564	93.3			0.91	0.41
15年目	H49	0.4388	93.3			0.91	0.40
16年目	H50	0.4220	93.3			0.91	0.38
17年目	H51	0.4057	93.3			0.91	0.37
18年目	H52	0.3901	93.3			0.91	0.35
19年目	H53	0.3751	93.3			0.91	0.34
20年目	H54	0.3607	93.3			0.91	0.33
21年目	H55	0.3468	93.3			0.91	0.31
22年目	H56	0.3335	93.3			0.91	0.30
23年目	H57	0.3207	93.3			0.91	0.29
24年目	H58	0.3083	93.3			0.91	0.28
25年目	H59	0.2965	93.3			0.91	0.27
26年目	H60	0.2851	93.3			0.91	0.26
27年目	H61	0.2741	93.3			0.91	0.25
28年目	H62	0.2636	93.3			0.91	0.24
29年目	H63	0.2534	93.3			0.91	0.23
30年目	H64	0.2437	93.3			0.91	0.22
31年目	H65	0.2343	93.3			0.91	0.21
32年目	H66	0.2253	93.3			0.91	0.20
33年目	H67	0.2166	93.3			0.91	0.20
34年目	H68	0.2083	93.3			0.91	0.19
35年目	H69	0.2003	93.3			0.91	0.18
36年目	H70	0.1926	93.3			0.91	0.17
37年目	H71	0.1852	93.3			0.91	0.17
38年目	H72	0.1780	93.3			0.91	0.16
39年目	H73	0.1712	93.3			0.91	0.16
40年目	H74	0.1646	93.3			0.91	0.15
41年目	H75	0.1583	93.3			0.91	0.14
42年目	H76	0.1522	93.3			0.91	0.14
43年目	H77	0.1463	93.3			0.91	0.13
44年目	H78	0.1407	93.3			0.91	0.13
45年目	H79	0.1353	93.3			0.91	0.12
46年目	H80	0.1301	93.3			0.91	0.12
47年目	H81	0.1251	93.3			0.91	0.11
48年目	H82	0.1203	93.3			0.91	0.11
49年目	H83	0.1157	93.3			0.91	0.10
合計				153.30	183.64	45.37	16.02
単純事業費計				175.83		45.37	

注1) 事業費の投資パターンは、標準投資による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名: 安芸津バイパス(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.16	4.6	0.74

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-5年目	H29	0.9615	93.3	7.33	7.05		
-4年目	H30	0.9246	93.3	17.07	15.78		
-3年目	H31	0.8890	93.3	33.15	29.47		
-2年目	H32	0.8548	93.3	34.39	29.40		
-1年目	H33	0.8219	93.3	20.83	17.12		
供用開始年次	H34	0.7903	93.3			0.69	0.54
1年目	H35	0.7599	93.3			0.69	0.52
2年目	H36	0.7307	93.3			0.69	0.50
3年目	H37	0.7026	93.3			0.69	0.48
4年目	H38	0.6756	93.3			0.69	0.46
5年目	H39	0.6496	93.3			0.69	0.45
6年目	H40	0.6246	93.3			0.69	0.43
7年目	H41	0.6006	93.3			0.69	0.41
8年目	H42	0.5775	93.3			0.69	0.40
9年目	H43	0.5553	93.3			0.69	0.38
10年目	H44	0.5339	93.3			0.69	0.37
11年目	H45	0.5134	93.3			0.69	0.35
12年目	H46	0.4936	93.3			0.69	0.34
13年目	H47	0.4746	93.3			0.69	0.33
14年目	H48	0.4564	93.3			0.69	0.31
15年目	H49	0.4388	93.3			0.69	0.30
16年目	H50	0.4220	93.3			0.69	0.29
17年目	H51	0.4057	93.3			0.69	0.28
18年目	H52	0.3901	93.3			0.69	0.27
19年目	H53	0.3751	93.3			0.69	0.26
20年目	H54	0.3607	93.3			0.69	0.25
21年目	H55	0.3468	93.3			0.69	0.24
22年目	H56	0.3335	93.3			0.69	0.23
23年目	H57	0.3207	93.3			0.69	0.22
24年目	H58	0.3083	93.3			0.69	0.21
25年目	H59	0.2965	93.3			0.69	0.20
26年目	H60	0.2851	93.3			0.69	0.20
27年目	H61	0.2741	93.3			0.69	0.19
28年目	H62	0.2636	93.3			0.69	0.18
29年目	H63	0.2534	93.3			0.69	0.17
30年目	H64	0.2437	93.3			0.69	0.17
31年目	H65	0.2343	93.3			0.69	0.16
32年目	H66	0.2253	93.3			0.69	0.15
33年目	H67	0.2166	93.3			0.69	0.15
34年目	H68	0.2083	93.3			0.69	0.14
35年目	H69	0.2003	93.3			0.69	0.14
36年目	H70	0.1926	93.3			0.69	0.13
37年目	H71	0.1852	93.3			0.69	0.13
38年目	H72	0.1780	93.3			0.69	0.12
39年目	H73	0.1712	93.3			0.69	0.12
40年目	H74	0.1646	93.3			0.69	0.11
41年目	H75	0.1583	93.3			0.69	0.11
42年目	H76	0.1522	93.3			0.69	0.10
43年目	H77	0.1463	93.3			0.69	0.10
44年目	H78	0.1407	93.3			0.69	0.10
45年目	H79	0.1353	93.3			0.69	0.09
46年目	H80	0.1301	93.3			0.69	0.09
47年目	H81	0.1251	93.3			0.69	0.09
48年目	H82	0.1203	93.3			0.69	0.08
49年目	H83	0.1157	93.3	-10.59	-1.22	0.69	0.08
合計				102.18	97.59	34.26	12.10
単純事業費計					112.77		34.26

注1) 事業費の投資パターンは、標準投資による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：安芸津ハイバス(事業全体)

年次	年度 (事業年)	総走行台和の年次別伸び率 (山陽ブロック)		GDP デフレーター (B)	割引率 (A)	現在価値		現在価値		現在価値		現在価値		現在価値		合計 (億円)
		乗用車類	小型貨物			乗用車類	小型貨物	乗用車類	小型貨物	乗用車類	小型貨物	乗用車類	小型貨物	乗用車類	小型貨物	
供用開始年次	H28															
1年目	H34	0.99713	0.99413	93.3	0.7903	7.24	2.37	3.64	13.25	10.47	0.79	0.23	0.36	1.10	0.54	15.20
2年目	H35	0.99713	0.99409	93.3	0.7599	7.22	2.36	3.69	13.27	10.08	0.79	0.23	0.37	1.06	0.54	15.20
3年目	H36	0.99712	0.99406	93.3	0.7307	7.19	2.35	3.75	13.29	9.71	0.79	0.23	0.38	1.02	0.54	15.22
4年目	H37	0.99711	0.99402	93.3	0.7026	7.17	2.33	3.80	13.31	9.35	0.79	0.23	0.38	0.98	0.54	15.24
5年目	H38	0.99710	0.99398	93.3	0.6756	7.15	2.32	3.86	13.33	9.01	0.78	0.23	0.39	0.94	0.54	15.26
6年目	H39	0.99709	0.99395	93.3	0.6496	7.13	2.30	3.92	13.35	8.67	0.78	0.23	0.39	0.91	0.54	15.29
7年目	H40	0.99708	0.99391	93.3	0.6246	7.11	2.29	3.97	13.37	8.35	0.78	0.22	0.40	0.87	0.54	15.31
8年目	H41	0.99708	0.99387	93.3	0.6006	7.09	2.28	4.03	13.39	8.04	0.78	0.22	0.40	0.84	0.54	15.33
9年目	H42	0.99707	0.99384	93.3	0.5775	7.07	2.26	4.08	13.41	7.75	0.77	0.22	0.41	0.81	0.54	15.36
10年目	H43	0.99232	0.99307	93.3	0.5539	7.02	2.25	4.09	13.35	7.41	0.77	0.22	0.41	0.78	0.53	15.28
11年目	H44	0.99226	0.99302	93.3	0.5339	6.96	2.23	4.09	13.28	7.09	0.76	0.22	0.41	0.74	0.53	15.20
12年目	H45	0.99220	0.99298	93.3	0.5134	6.91	2.21	4.10	13.22	6.79	0.75	0.22	0.41	0.71	0.53	15.13
13年目	H46	0.99214	0.99293	93.3	0.4936	6.85	2.20	4.10	13.15	6.49	0.75	0.21	0.41	0.68	0.52	15.05
14年目	H47	0.99207	0.99288	93.3	0.4748	6.80	2.18	4.11	13.09	6.21	0.74	0.21	0.41	0.65	0.52	14.98
15年目	H48	0.99195	0.99282	93.3	0.4564	6.74	2.17	4.11	13.02	5.94	0.74	0.21	0.41	0.62	0.52	14.90
16年目	H49	0.99188	0.99277	93.3	0.4388	6.69	2.15	4.12	12.96	5.69	0.73	0.21	0.41	0.59	0.52	14.83
17年目	H50	0.99188	0.99272	93.3	0.4220	6.64	2.14	4.12	12.89	5.44	0.73	0.21	0.41	0.57	0.51	14.75
18年目	H51	0.99181	0.99267	93.3	0.4057	6.58	2.12	4.13	12.83	5.20	0.72	0.21	0.41	0.54	0.51	14.68
19年目	H52	0.99175	0.99261	93.3	0.3901	6.53	2.11	4.13	12.76	4.98	0.71	0.21	0.41	0.52	0.51	14.60
20年目	H53	0.99168	0.99256	93.3	0.3751	6.47	2.09	4.13	12.70	4.76	0.71	0.20	0.41	0.50	0.50	14.53
21年目	H54	0.99161	0.99250	93.3	0.3607	6.42	2.07	4.14	12.63	4.56	0.70	0.20	0.42	0.48	0.50	14.45
22年目	H55	0.99154	0.99245	93.3	0.3468	6.36	2.06	4.14	12.57	4.36	0.70	0.20	0.42	0.46	0.50	14.38
23年目	H56	0.99146	0.99239	93.3	0.3339	6.31	2.04	4.15	12.50	4.17	0.69	0.20	0.42	0.44	0.49	14.30
24年目	H57	0.99139	0.99233	93.3	0.3207	6.25	2.03	4.15	12.44	3.99	0.68	0.20	0.42	0.42	0.49	14.23
25年目	H58	0.99132	0.99227	93.3	0.3083	6.20	2.01	4.16	12.37	3.81	0.68	0.20	0.42	0.40	0.49	14.15
26年目	H59	0.99124	0.99221	93.3	0.2965	6.15	2.00	4.16	12.30	3.65	0.67	0.19	0.42	0.38	0.48	14.07
27年目	H60	0.99116	0.99215	93.3	0.2851	6.09	1.98	4.17	12.24	3.49	0.67	0.19	0.42	0.36	0.48	14.00
28年目	H61	0.99108	0.99209	93.3	0.2741	6.04	1.96	4.17	12.17	3.34	0.66	0.19	0.42	0.35	0.48	13.92
29年目	H62	0.99100	0.99202	93.3	0.2636	5.98	1.95	4.18	12.11	3.19	0.65	0.19	0.42	0.33	0.48	13.85
30年目	H63	0.99092	0.99196	93.3	0.2534	5.93	1.93	4.18	12.04	3.05	0.65	0.19	0.42	0.32	0.47	13.77
31年目	H64	0.99084	0.99190	93.3	0.2437	5.87	1.92	4.19	11.98	2.92	0.64	0.19	0.42	0.30	0.47	13.70
32年目	H65	0.99075	0.99183	93.3	0.2343	5.82	1.90	4.19	11.91	2.79	0.64	0.19	0.42	0.29	0.47	13.62
33年目	H66	0.99067	0.99176	93.3	0.2253	5.77	1.89	4.20	11.85	2.67	0.63	0.18	0.42	0.28	0.46	13.55
34年目	H67	0.99058	0.99169	93.3	0.2166	5.71	1.87	4.20	11.78	2.55	0.63	0.18	0.42	0.27	0.46	13.47
35年目	H68	0.99049	0.99162	93.3	0.2083	5.66	1.85	4.21	11.72	2.44	0.62	0.18	0.42	0.25	0.46	13.40
36年目	H69	0.99040	0.99155	93.3	0.2003	5.60	1.84	4.21	11.65	2.33	0.61	0.18	0.42	0.24	0.45	13.32
37年目	H70	0.99031	0.99148	93.3	0.1926	5.55	1.82	4.22	11.59	2.23	0.61	0.18	0.42	0.23	0.45	13.25
38年目	H71	0.99021	0.99141	93.3	0.1852	5.49	1.81	4.22	11.52	2.13	0.60	0.18	0.42	0.22	0.45	13.17
39年目	H72	0.99011	0.99133	93.3	0.1780	5.44	1.79	4.23	11.46	2.04	0.60	0.18	0.42	0.21	0.44	13.10
40年目	H73	0.99002	0.99126	93.3	0.1712	5.39	1.78	4.23	11.39	1.95	0.59	0.17	0.42	0.20	0.44	13.02
41年目	H74	0.98991	0.99118	93.3	0.1646	5.33	1.76	4.23	11.33	1.86	0.58	0.17	0.42	0.19	0.44	12.94
42年目	H75	0.98981	0.99110	93.3	0.1583	5.28	1.74	4.24	11.26	1.78	0.58	0.17	0.43	0.19	0.43	12.87
43年目	H76	0.98971	0.99102	93.3	0.1522	5.22	1.73	4.24	11.20	1.70	0.57	0.17	0.43	0.18	0.43	12.79
44年目	H77	0.98960	0.99094	93.3	0.1463	5.17	1.71	4.25	11.13	1.63	0.57	0.17	0.43	0.17	0.43	12.72
45年目	H78	0.98949	0.99086	93.3	0.1407	5.11	1.70	4.25	11.07	1.56	0.56	0.17	0.43	0.16	0.43	12.64
46年目	H79	0.98938	0.99077	93.3	0.1353	5.06	1.68	4.26	11.00	1.49	0.55	0.16	0.43	0.15	0.42	12.57
47年目	H80	0.98926	0.99069	93.3	0.1301	5.01	1.67	4.26	10.94	1.42	0.55	0.16	0.43	0.15	0.42	12.49
48年目	H81	0.98915	0.99060	93.3	0.1251	4.95	1.65	4.27	10.87	1.36	0.54	0.16	0.43	0.14	0.42	12.42
49年目	H82	0.98903	0.99051	93.3	0.1203	4.90	1.64	4.27	10.80	1.30	0.54	0.16	0.43	0.14	0.41	12.34
合計						307.46	100.11	206.21	613.77	224.45	33.65	9.78	20.69	64.12	23.47	702.09

便益の現在価値算定表

箇所名：安芸津ハイパス(残事業)

年次	年度 (事業年) H28	総走行台和の年次別伸び率 (山陽7ルート)			GDP デフレーター (B)	割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	小型貨物	普通貨物			全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	①*(A)*(B)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	②*(A)*(B)	③	③*(A)*(B)
供用開始年次	H34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	0.7903	5.26	1.72	2.02	9.00	7.11	0.64	0.19	0.23	1.05	0.34	0.27	10.39	8.21
1年目	H35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99988	0.7599	5.24	1.71	2.05	9.00	6.84	0.64	0.18	0.23	1.05	0.34	0.26	10.40	7.90
2年目	H36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	0.7307	5.23	1.70	2.08	9.01	6.58	0.64	0.18	0.23	1.05	0.34	0.25	10.40	7.60
3年目	H37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	0.7026	5.21	1.69	2.11	9.02	6.33	0.64	0.18	0.24	1.05	0.34	0.24	10.41	7.31
4年目	H38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	0.6756	5.20	1.68	2.14	9.02	6.09	0.63	0.18	0.24	1.06	0.34	0.23	10.42	7.04
5年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	0.6486	5.18	1.67	2.18	9.03	5.86	0.63	0.18	0.24	1.06	0.34	0.22	10.42	6.77
6年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	0.6246	5.17	1.66	2.21	9.03	5.64	0.63	0.18	0.25	1.06	0.34	0.21	10.43	6.51
7年目	H41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	0.6006	5.15	1.65	2.24	9.04	5.43	0.63	0.18	0.25	1.06	0.34	0.20	10.44	6.27
8年目	H42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	0.5775	5.14	1.64	2.27	9.04	5.22	0.63	0.18	0.25	1.06	0.34	0.20	10.44	6.03
9年目	H43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	0.5553	5.10	1.63	2.27	9.00	5.00	0.62	0.18	0.25	1.05	0.34	0.19	10.39	5.77
10年目	H44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	0.5339	5.06	1.62	2.27	8.95	4.78	0.62	0.17	0.25	1.05	0.34	0.18	10.33	5.52
11年目	H45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	0.5134	5.02	1.60	2.28	8.90	4.57	0.61	0.17	0.25	1.04	0.33	0.17	10.27	5.27
12年目	H46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	0.4936	4.98	1.59	2.28	8.85	4.37	0.61	0.17	0.26	1.03	0.33	0.16	10.22	5.04
13年目	H47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	0.4748	4.94	1.58	2.28	8.80	4.18	0.60	0.17	0.26	1.03	0.33	0.16	10.16	4.82
14年目	H48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	0.4564	4.90	1.57	2.28	8.75	4.00	0.60	0.17	0.26	1.02	0.33	0.15	10.11	4.61
15年目	H49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	0.4388	4.86	1.56	2.29	8.71	3.82	0.59	0.17	0.26	1.02	0.33	0.14	10.05	4.41
16年目	H50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	0.4220	4.82	1.55	2.29	8.66	3.65	0.59	0.17	0.26	1.01	0.32	0.14	9.99	4.22
17年目	H51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	0.4057	4.78	1.54	2.29	8.61	3.49	0.58	0.17	0.26	1.01	0.32	0.13	9.94	4.03
18年目	H52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	0.3901	4.74	1.52	2.29	8.56	3.34	0.58	0.16	0.26	1.00	0.32	0.12	9.88	3.86
19年目	H53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	0.3751	4.70	1.51	2.29	8.51	3.19	0.57	0.16	0.26	0.99	0.32	0.12	9.83	3.69
20年目	H54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	0.3607	4.66	1.50	2.30	8.47	3.05	0.57	0.16	0.26	0.99	0.32	0.11	9.77	3.52
21年目	H55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	0.3468	4.62	1.49	2.30	8.42	2.92	0.56	0.16	0.26	0.98	0.34	0.11	9.72	3.37
22年目	H56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	0.3339	4.59	1.48	2.30	8.37	2.79	0.56	0.16	0.26	0.98	0.33	0.11	9.66	3.22
23年目	H57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	0.3207	4.55	1.47	2.31	8.32	2.67	0.55	0.16	0.26	0.97	0.31	0.10	9.60	3.08
24年目	H58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	0.3083	4.51	1.46	2.31	8.27	2.55	0.55	0.16	0.26	0.97	0.30	0.10	9.55	2.94
25年目	H59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	0.2965	4.47	1.45	2.31	8.23	2.44	0.54	0.16	0.26	0.96	0.28	0.09	9.49	2.81
26年目	H60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	0.2851	4.43	1.43	2.32	8.18	2.33	0.54	0.16	0.26	0.95	0.27	0.08	9.44	2.69
27年目	H61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	0.2741	4.39	1.42	2.32	8.13	2.23	0.54	0.15	0.26	0.95	0.26	0.08	9.38	2.57
28年目	H62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	0.2636	4.35	1.41	2.32	8.08	2.13	0.53	0.15	0.26	0.94	0.25	0.08	9.32	2.46
29年目	H63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	0.2534	4.31	1.40	2.32	8.03	2.04	0.53	0.15	0.26	0.94	0.24	0.08	9.27	2.35
30年目	H64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	0.2437	4.27	1.39	2.33	7.98	1.95	0.52	0.15	0.26	0.93	0.23	0.07	9.21	2.24
31年目	H65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	0.2343	4.23	1.38	2.33	7.94	1.86	0.52	0.15	0.26	0.93	0.22	0.07	9.16	2.15
32年目	H66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	0.2253	4.19	1.37	2.33	7.89	1.78	0.51	0.15	0.26	0.92	0.21	0.07	9.10	2.05
33年目	H67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	0.2166	4.15	1.35	2.33	7.84	1.70	0.51	0.15	0.26	0.91	0.20	0.06	9.04	1.96
34年目	H68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	0.2083	4.11	1.34	2.34	7.79	1.62	0.50	0.15	0.26	0.91	0.19	0.06	8.99	1.87
35年目	H69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	0.2003	4.07	1.33	2.34	7.74	1.55	0.50	0.14	0.26	0.90	0.18	0.06	8.93	1.79
36年目	H70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	0.1926	4.03	1.32	2.34	7.70	1.48	0.49	0.14	0.26	0.90	0.17	0.05	8.88	1.71
37年目	H71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	0.1852	3.99	1.31	2.34	7.65	1.42	0.49	0.14	0.26	0.89	0.16	0.05	8.82	1.63
38年目	H72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	0.1780	3.95	1.30	2.35	7.60	1.35	0.48	0.14	0.26	0.89	0.16	0.05	8.77	1.56
39年目	H73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	0.1712	3.91	1.29	2.35	7.55	1.29	0.48	0.14	0.26	0.88	0.15	0.05	8.71	1.49
40年目	H74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	0.1646	3.87	1.28	2.35	7.50	1.23	0.47	0.14	0.26	0.88	0.15	0.05	8.65	1.42
41年目	H75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	0.1583	3.84	1.26	2.36	7.45	1.18	0.47	0.14	0.26	0.87	0.14	0.04	8.60	1.36
42年目	H76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	0.1522	3.80	1.25	2.36	7.41	1.13	0.46	0.14	0.26	0.86	0.13	0.04	8.54	1.30
43年目	H77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	0.1463	3.76	1.24	2.36	7.36	1.08	0.46	0.13	0.26	0.86	0.13	0.04	8.49	1.24
44年目	H78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	0.1407	3.72	1.23	2.37	7.31	1.03	0.45	0.13	0.26	0.85	0.12	0.04	8.43	1.19
45年目	H79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99271	0.1353	3.68	1.22	2.37	7.26	0.98	0.45	0.13	0.26	0.85	0.11	0.04	8.37	1.13
46年目	H80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	0.1301	3.64	1.21	2.37	7.21	0.94	0.44	0.13	0.27	0.84	0.11	0.03	8.32	1.08
47年目	H81	0.98915	0.99060	1.00112	0.99261	0.1251	3.60	1.20	2.37	7.17	0.90	0.44	0.13	0.27	0.83	0.10	0.03	8.26	1.03
48年目	H82	0.98903	0.99051	1.00111	0.99255	0.1203	3.56	1.18	2.37	7.12	0.86	0.43	0.13	0.27	0.83	0.10	0.03	8.21	0.99
49年目	H83	0.98891	0.99042	1.00111	0.99250	0.1157	3.52	1.17	2.38	7.07	0.82	0.43	0.13	0.27	0.82	0.10	0.03	8.15	0.94
合計							223.44	72.82	114.56	410.52	150.79	27.25	7.84	12.83	47.91	17.62	5.65	473.76	174.06

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道185号	安芸津バイパス	2/2	6.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費						
改良費	土工	軟弱地盤改良工	式	1	10,064	
			式	1	3,018	
			m3	817,200	2,020	切土、盛土、捨土
			m3	0	0	
			m ²	97,700	141	切土法面、盛土法面
			式	1	240	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁、扶壁式擁壁
			m	1,419	40	
			m	579	207	
			m	15,688	169	
			m	0	0	
			式	1	201	
			式	1	1,292	
			m	118	563	ME橋(1橋)
			m	88	729	PC橋(4橋)
トンネル費						
			式	1	4,989	
			m	1,564	4,989	4本
			m	0	0	
IC・JCT費						
			式	1	0	
			箇所	0	0	
			箇所	0	0	
舗装費						
			式	1	449	
			m ²	53,960	389	
			m ²	16,455	60	
附帯施設費						
			式	1	316	
			式	1	316	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等
			m	0	0	
②用地及び補償費						
			式	1	4,642	
用地費						
			式	1	2,253	
			m ²	29,244	1,215	
			m ²	109,955	968	
			m ²	53,636	70	
補償費						
			式	1	2,389	
③間接経費						
			式	1	3,794	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費						
					18,500	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道185号	安芸津バイパス	2/2	6.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費						
改良費	土工	軟弱地盤改良工	式	1	7,125	
			式	1	2,392	
			m3	652,200	1,555	切土、盛土、捨土
			m3	0	0	
			m ²	71,700	122	切土法面、盛土法面
			式	1	199	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁、扶壁式擁壁
			m	1,064	32	
			m	480	165	
			m	11,766	150	
			m	0	0	
			式	1	169	
			式	1	788	
			m	118	563	ME橋(1橋)
			m	33	226	PC橋(2橋)
トンネル費						
			式	1	3,372	
			m	265	3,372	3本
			m	0	0	
IC・JCT費						
			式	1	0	
			箇所	0	0	
			箇所	0	0	
舗装費						
			式	1	316	
			m ²	37,099	274	
			m ²	11,548	42	
附帯施設費						
			式	1	256	
			式	1	256	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等
			m	0	0	
②用地及び補償費						
			式	1	2,499	
用地費						
			式	1	1,059	
			m ²	14,751	559	
			m ²	50,226	445	
			m ²	43,807	55	
補償費						
			式	1	1,440	
③間接経費						
			式	1	2,355	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費						
					11,979	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道185号	安芸津バイパス	2	6.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	6.1	1,250	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	3,650	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			4,900	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道185号	安芸津バイパス	2	4.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.6	950	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	2,750	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			3,700	

『一般国道185号 安芸津バイパス』に関するアンケート調査票

～はじめにお読み下さい～

① 国土交通省では、公共事業の効率性や効果等について、各事業ごとに評価を実施することとしています。評価は、学識経験者等から構成される委員会で行っています。

このたび、国土交通省 広島国道事務所では、「一般国道185号 安芸津(あきつ)バイパス」について、事業の効果等を金額におきかえて評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。

② 事業の効果等を金額換算するうえで負担金に関する質問がありますが**実際に皆様にお支払い頂くことは決してございません**ので金額を想定してお答え下さい。

③ 本アンケートは、世帯の所得を把握している方(世帯主またはそれに準じる方)がお答え下さい。

④ アンケートには該当する番号に○を付けるものと、具体的にその内容をお答え頂くものがあります。

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所



▲委員会の様子

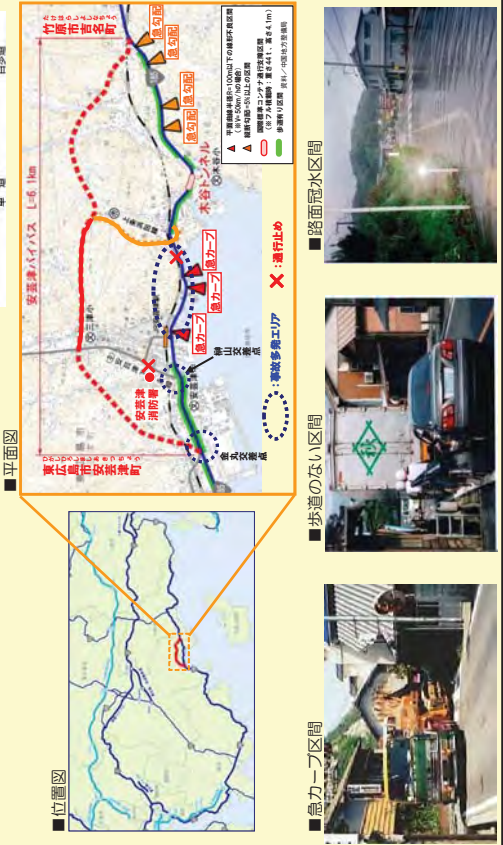
問1

あなたは、下図に示す『一般国道185号 安芸津バイパス』事業についてご存知でしたか？

1. 知っていた
2. アンケートが来るまで知らなかった

【一般国道185号 安芸津バイパスの事業概要】

安芸津バイパスは、東広島市安芸津町内の道路幅員が狭い、急カーブといった線形不良箇所の解消、異常気象時ににおける路面冠水区間の代替路の確保を目的とした東広島市安芸津町～竹原市吉名町に至る延長6.1kmのバイパスです。



問2

あなたは、『安芸津バイパス』に並行する国道185号の現状(急カーブ・急勾配がある、道路の幅が狭い、異常気象時に路面が冠水する など)をご存知でしたか？

1. そのような状況であると知っていた
2. 国道185号のことは知っていたが、そのような状況であるとは知らなかった
3. よく知らなかった

問3

あなたは、『安芸津バイパス』に並行する国道185号を、普段どのくらい利用していますか？

1. ほぼ毎日
2. 週に1～2回程度
3. 月に1～2回程度
4. 年に数回
5. 利用しない

問4

あなたは、『安芸津バイパス』の事業が必要だと思えますか？

1. 必要だと思う
2. 必要ではないと思う

問5

ここからは仮定の質問であり、この回答をもとに、実際に負担金を徴収することは一切ありません。

問5は、事業の効果等を金額におきかえて評価するための設問です。次の説明文①「本アンケートにおける【負担金】の位置付け」・説明文②「事業の効果について」をよくお読みになってからお答えください。

説明文① 「本アンケートにおける【負担金】の位置付け」

本アンケートでお答えいただく【負担金】は、あくまでも、事業の効果を金額で評価するための、アンケート上の「仮定」であり、**実際に地域住民の皆様から負担金を徴収するような仕組みが考えられているわけではありません。**

実際には、道路事業は税金によって実施されています。

本アンケートは、事業の効果を金額に置き換えて評価することを目的に調査するものです。仮に、事業の実施が税金で行われるのではなく、「事業の実施に必要な金額を各世帯から【負担金】という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら」という状況を想像してお答えください。

説明文②「事業の効果について」

道路整備による一般的な効果としては、例えば、呉市～竹原市間の所要時間が短縮することによる「④・時間短縮効果」、現況の国道 185 号よりも安全性の高い『安芸津バイパス』を利用可能となることによる「③・交通事故減少効果」などが挙げられます。

さらに、『安芸津バイパス』が整備されると、上記「④」・「③」の他に、以下に示す①～④のような効果も期待されています。

問5の質問では、事業の効果を下記のような、①、②、③、④の效果に限定してお答えください。

＜対象とする効果のイメージ＞

① 急カーブ・急勾配が解消され、運転疲労（精神的疲労）が軽減される効果

② 自動車バイパスに転換することで、国道 185 号を歩行または自転車走行する際の快適性が向上する効果

運転疲労が軽減



車形変換により走行快適性が向上

歩行環境の快適性が向上



自動車バイパスに転換することで現況の歩行環境の快適性が向上

③ 緊急時でも安心して医療サービスを受けやすくなるという安心感が向上する効果

緊急時医療の安心感が向上



緊急時でも安心して医療サービスが享受できる

④ 災害等により国道 185 号で通行止めが発生しても、通行できる別の道路があるという安心感が向上する効果

災害時通行止めの不安が解消



災害時にリンクアップする道路が増える

状況【Ⅰ】：『安芸津バイパス』事業を行わない場合

- ・急カーブ等が連続し、円滑な走行が困難です
- ・歩行環境に不安があります
- ・緊急時の医療サービスの享受に不安があります
- ・災害時は通行止めが発生する可能性があります
- ・あなたの世帯の負担金はありませ

状況【Ⅱ】：『安芸津バイパス』事業を行う場合

- ・急カーブ等が解消され、運転疲労が軽減します
- ・歩行環境の快適性が高まります
- ・緊急時でも安心して医療サービスを受けやすくなります
- ・災害時でも交通ルートが常に確保されています
- ・あなたの世帯からの負担金が必要です

※説明文は以上です。灰頁の問いにお答えください。

説明文②の状況【Ⅰ】（事業を行わない場合）から状況【Ⅱ】（事業を行う場合）を実現するための負担金の額について、(0)～(9)の複数のパターンでお示しますので、それぞれの負担金の額だった場合にあなたなら「1. 支払わない」か「2. 支払う」かについて、該当する方を「○」で囲んでください。

以下の仮定の条件をお読みになってからお答えください。
 ※負担金はこの地域にお住まいの間、負担していただくこととなり、この分だけあなたの世帯で使うことができるお金が減ることを、十分高頭においてお答えください。
 ※また、負担金は『安芸津 あきつバイパス』を「整備するための費用」と「維持管理していくための費用」にのみ使われ、他の目的には一切使われません。
 ※下記の金額は、1 世帯あたりの支払金額です。
 ※状況【Ⅱ】のうち、価値を感じる効果項目の合計額として、負担金の額をご回答ください。

(0)～(9)まで、少ない金額から順に一つずつ回答いただき、すべての選択肢について該当する方を「○」で囲んでください。

(0)	①～③いずれの効果にも価値を感じないの で、負担金は支払わない	1. 価値を感じない ので支払わない <small>※1 を選択された方は 問6へお進みください</small>	2. 価値を感じる ので支払う
▶ ※順次お答え下さい。			
(1)	毎月 50 円（年間あたり 600 円）	1. 支払わない	2. 支払う
▶ ※順次お答え下さい。			
(2)	毎月 100 円（年間あたり 1,200 円）	1. 支払わない	2. 支払う
▶ ※順次お答え下さい。			
(3)	毎月 200 円（年間あたり 2,400 円）	1. 支払わない	2. 支払う
▶ ※順次お答え下さい。			
(4)	毎月 500 円（年間あたり 6,000 円）	1. 支払わない	2. 支払う
▶ ※順次お答え下さい。			
(5)	毎月 1,000 円（年間あたり 12,000 円）	1. 支払わない	2. 支払う
▶ ※順次お答え下さい。			
(6)	毎月 2,000 円（年間あたり 24,000 円）	1. 支払わない	2. 支払う
▶ ※順次お答え下さい。			
(7)	毎月 5,000 円（年間あたり 60,000 円）	1. 支払わない	2. 支払う
▶ ※順次お答え下さい。			
(8)	毎月 10,000 円（年間あたり 120,000 円）	1. 支払わない	2. 支払う
▶ ※順次お答え下さい。			
(9)	毎月 20,000 円（年間あたり 240,000 円）	1. 支払わない	2. 支払う

問6

問5で、「0、①～④いずれの効果にも価値を感じないので、負担金は支払わない」を選ばれた方にお伺いします。

負担金の支払いに反対される最も大きな理由として当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. ①～④の効果の有無に関わらず『安芸津バイパス』整備が必要ではないと思う
2. ①～④の効果のいずれにも価値を感じないので毎月の負担金は支払いたくない
3. ①～④の効果のいずれかには価値を感じるが毎月の負担金は支払いたくない
4. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
5. これだけの情報では判断できない

問7

問5で、「いくらか負担金を支払ってもよい」とお答えした方にお尋ねします。負担金額の内訳について①～④の合計が100%になるようにお答えください。

※価値を感じない効果項目については「0%」を記入してください。

<負担金額の内訳>

- | | | | | |
|---|------------|----------|--|--|
| ① 急カーブ・急勾配が解消され、運転疲労（精神的疲労）が軽減される効果 | () | % | | |
| ② 自動車バイパスに転換することで、国道185号を歩行または自転車走行する際の快適性が向上する効果 | () | % | | |
| ③ 緊急時でも安心して医療サービスを受けやすくなるという安心感が向上する効果 | () | % | | |
| ④ 災害等により国道185号で通行止めが発生しても、通行できる別の道路があるという安心感が向上する効果 | () | % | | |
| 計 | 100 | % | | |

問8

問5で、「いくらか負担金を支払ってもよい」とお答えした方にお尋ねします。負担金の額を決定する際、あなたはどのようなお考えでご回答されましたか？お考えにもっとも近いものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 自分が現在、国道185号を利用している状況を踏まえ回答した
2. 自分が将来、利用する可能性を想像して回答した
3. 他者が利用することを想像し回答した
4. 次世代の人たちが利用することを想像し回答した
5. 一般的な道路整備のあるべき姿を想像し回答した

問9

『安芸津バイパス』に並行する国道185号が災害等により通行止めになった場合、あなたは何か最も困りますか？ できるだけ簡潔にお答え下さい。

(あなたのご意見)

問10

あなたご自身のことについてお伺いします。(さしつかえない範囲でご記入ください)

①性別	1. 男性	2. 女性			
②年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代
③ご職業	1. 会社員・公務員	2. パート・アルバイト	3. 自営業	4. 学生	5. 主婦・家事手伝い
	6. 無職	7. 年金生活者			
④お住まい	1. 東広島市 (旧安芸津町) 2. 竹原市 3. その他 (※「3. その他」をご回答の際は丁目・番地を除く住所をご記入ください)				
⑤お車の運転	1. する	2. しない			

**** ご協力ありがとうございました ****

いただいたアンケートについては、一般国道185号安芸津バイパスの事業を評価する資料として活用させていただきます。他の目的には使用いたしません。

一般国道491号 長門・俵山道路

〔費用便益分析等資料〕

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道491号 長門・嶺山道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>○費用・事業全体：事業費246億円（107億円）、維持管理費13億円（13億円）</p> <p>○効果</p> <p>①効果による被害の回避</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の通行止め時に迂回する交通の損失解消効果：4.2億円 ・災害による片側交通規制を解消する効果：0.48億円 ・通行止め時の救命率向上する効果：0.66億円 <p>②災害等に対する不安感の解消</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の迂回ルートの実現による不安解消効果：140億円 ・通行止め時の医療カーブスが享受できなくなる不安解消効果：154億円 ・線形不良箇所での走行に伴う精神的疲労の軽減効果：146億円 <p>③走行時間の短縮等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・走行時間短縮便益：221億円（221億円） ・走行費減少便益：94億円（94億円） ・交通事故減少便益：23億円（23億円） <p>※、この効果は該事業の効果</p> <p>(注1)車線の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値である</p> <p>(注2)費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載、効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>□ 現道等における遅延時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 農林水産物を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</p> <p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISD規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p>	<p>区間（専用便区分社各区分間）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞損失時間（現況）：37,180人・時間/年 ・渋滞損失時間（計画）：206千人・時間/年（37,180千人・時間/年⇒36,863千人・時間/年） <p>並行区間の渋滞損失削減率：約9割削減</p>
物流効率化の支援		

政策目標	指標（対象となる指標のみ記載。効果を確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の治達まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区画が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	<input checked="" type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A路線）としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常生活圏中心都市間を最短路で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常生活圏の中心都市へのアクセス向上が図られる	並行する高規格道路線：山陰自動車道 対象となる拠点都市：長門市～下関市 対象自治体名：長門市・徳山地区 日常生活圏中心都市：長門市、改善見込み（長門市徳山地区から長門市役所まで：約20分≒約17分）
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である	H27観光客数 湯本温泉：約52.5万人 徳山温泉：約20.6万人
2. 暮らし のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づき重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	

政策目標	指 権 (対象となる指標のみ記載。効果を確認されるものは口を■に変更)	措置チェックの根拠
2. 暮らし 無電化による 美しい町並みの 形成	<ul style="list-style-type: none"> □ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り □ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電化を達成する 	
3. 安全 安全で安心して 暮らすための確保 の確保	<ul style="list-style-type: none"> □ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる □ 現道等に防犯事故率が500件/万台キロ以上である区間が存在する場合は、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる □ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ非行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は40人/日以上)の場合、又は非行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される ■ 近隣市へのルートが1つしかなかったり、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する □ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけ有り ■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する □ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合) ■ 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される ■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通調整区間を解消する 	<p>長門市嶺山地区に通じる各道路に異常気象時通行規制区間があり、集中豪雨時等の孤立の恐れを解消</p> <p>第一次緊急輸送道路である(主)下関長門線の代替路線として機能</p> <p>現道区間に要防災対策箇所が5箇所存在</p> <p>現道区間である(主)下関長門線の事前通行規制区間(L=1.9km)を回避可能</p> <p>002排出削減量:約9.4千t/年 排出削減率:約0.4%削減(整備なし)2,227.3千t/年、整備あり2,217.9千t/年)</p> <p>評価対象区間:当該道路の供用を受けるエリアを对象に算出 NO4排出削減量:約16.3t/年、排出削減率:約0.3%削減(整備なし)5,721.1t/年⇒整備あり5,704.8t/年)</p> <p>評価対象区間:当該道路の供用を受けるエリアを对象に算出 SPM排出削減量:約1.5t/年、排出削減率:約0.5%削減(整備なし)300.8t/年⇒整備あり299.3t/年)</p>
4. 環境 地球環境の保全 生活環境の改 善・保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 □ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある □ その他、環境や景観上の効果が期待される ■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている ■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる 	
5. その他 他の7分野と の関係		<p>俵山・豊田道路(H28年度事業化)と一体となって山陰自動車道を形成する。</p> <p>元気輸出やまぐち!未来開拓チャレンジプラン(H27.3山口県)において「産業を支える道路」「地域を支える道路」として位置づけ</p> <p>第1次長門市総合計画(後期基本計画)(H24.3長門市)において「広域・生活道路網の充実」として位置づけ</p> <p>湯本温泉に、国内有数のリゾートホテル運営会社「野野リゾート」がH28年4月に進出が決定、H31年開業予定</p> <p>H28年8月に「長門市温泉観光まちづくり計画」地域のみならず、地域のチカラで湯ノベーション」を策定、H33年度までに関連施設の完成、H43年までに宿泊人数33万人へ引き上げる数値目標を発表</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他別
一般国道491号	長門・俵山道路	L=5.5km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,700	2	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成28年度		
単純合計	247億円	35億円	282億円
うち残事業分	113億円	35億円	148億円
基準年における 現在価値(C)	246億円	13億円	260億円
うち残事業分	107億円	13億円	120億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成28年度			
供用年	平成32年度			
単年便益 (初年便益)	11億円	3.2億円	1.3億円	16億円
基準年における 現在価値(B)	221億円	64億円	23億円	308億円
うち残事業分	221億円	64億円	23億円	308億円

交通状況の変化

様式-3①

事業名:長門・俵山道路(事業全体・残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :4.6km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	9,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	3	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	6.76	
②主な 周辺道路 ^{※4}	(主)下 関長門 線等 :7.0km	交通量	[台/日]	5,400	800
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	11.46	1.38
	(主)下 関美祢 線 :22.5km	交通量	[台/日]	3,700	3,400
		走行時間	[分]	30	30
		走行時間費用	[億円/年]	20.05	18.01
	国道316 号 :21.1km	交通量	[台/日]	5,200	5,200
		走行時間	[分]	28	28
		走行時間費用	[億円/年]	26.20	25.90
	小郡萩 道路等 :46.9km	交通量	[台/日]	8,300	7,200
		走行時間	[分]	51	51
		走行時間費用	[億円/年]	71.88	61.18
国道9号 等 :22.0km	交通量	[台/日]	30,500	28,100	
	走行時間	[分]	27	26	
	走行時間費用	[億円/年]	159.31	142.11	
③その他道路合計 :2900.8km	走行時間費用	[億円/年]	4,868.32	4,889.86	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:3024.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,157.23	5,145.19	12.04

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

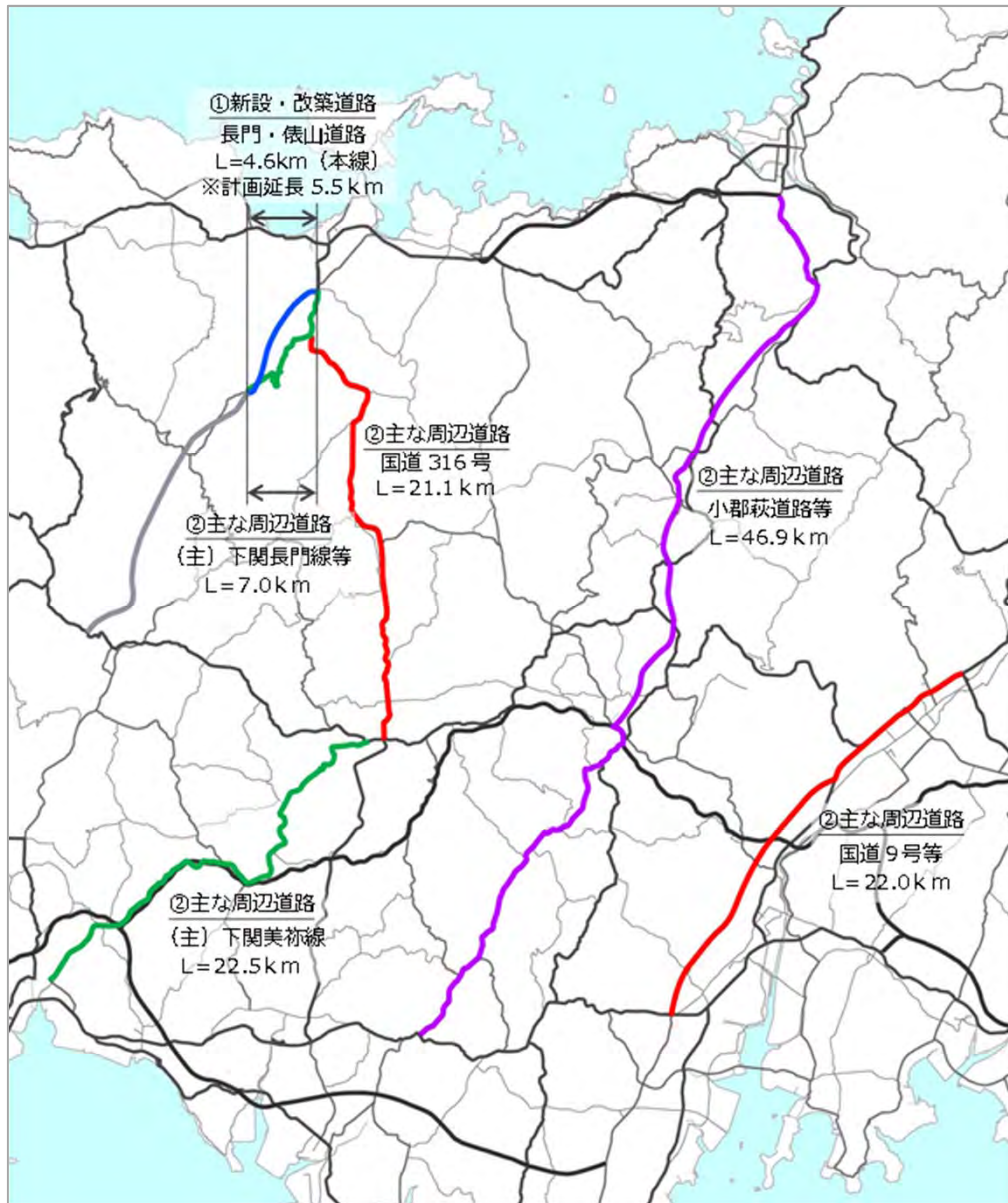
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名: 一般国道491号 長門・俵山道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成28年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
		過去10年間の平均通行止め日数	
とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載		<input type="checkbox"/>	
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用 <input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用 <input checked="" type="checkbox"/>	
		その他() <input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である <input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない <input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する <input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮 <input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮 <input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)			
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)
 箇所名:長門・俵山道路(事業全体)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.14		5.5	0.76
-12年目	H20	1.3686	96.8	0.99	1.31		
-11年目	H21	1.3159	95.6	0.95	1.22		
-10年目	H22	1.2653	93.7	0.19	0.24		
-9年目	H23	1.2167	92.1	0.62	0.76		
-8年目	H24	1.1699	91.3	3.06	3.66		
-7年目	H25	1.1249	91.1	14.36	16.54		
-6年目	H26	1.0816	93.3	13.76	14.88		
-5年目	H27	1.0400	93.3	24.82	25.81		
-4年目	H28	1.0000	93.3	75.48	75.48		
-3年目	H29	0.9615	93.3	70.47	67.76		
-2年目	H30	0.9246	93.3	35.12	32.47		
-1年目	H31	0.8890	93.3	7.06	6.28		
供用開始年次	H32	0.8548	93.3			0.70	0.60
1年目	H33	0.8219	93.3			0.70	0.58
2年目	H34	0.7903	93.3			0.70	0.56
3年目	H35	0.7599	93.3			0.70	0.53
4年目	H36	0.7307	93.3			0.70	0.51
5年目	H37	0.7026	93.3			0.70	0.49
6年目	H38	0.6756	93.3			0.70	0.48
7年目	H39	0.6496	93.3			0.70	0.46
8年目	H40	0.6246	93.3			0.70	0.44
9年目	H41	0.6006	93.3			0.70	0.42
10年目	H42	0.5775	93.3			0.70	0.41
11年目	H43	0.5553	93.3			0.70	0.39
12年目	H44	0.5339	93.3			0.70	0.38
13年目	H45	0.5134	93.3			0.70	0.36
14年目	H46	0.4936	93.3			0.70	0.35
15年目	H47	0.4746	93.3			0.70	0.33
16年目	H48	0.4564	93.3			0.70	0.32
17年目	H49	0.4388	93.3			0.70	0.31
18年目	H50	0.4220	93.3			0.70	0.30
19年目	H51	0.4057	93.3			0.70	0.29
20年目	H52	0.3901	93.3			0.70	0.27
21年目	H53	0.3751	93.3			0.70	0.26
22年目	H54	0.3607	93.3			0.70	0.25
23年目	H55	0.3468	93.3			0.70	0.24
24年目	H56	0.3335	93.3			0.70	0.23
25年目	H57	0.3207	93.3			0.70	0.23
26年目	H58	0.3083	93.3			0.70	0.22
27年目	H59	0.2965	93.3			0.70	0.21
28年目	H60	0.2851	93.3			0.70	0.20
29年目	H61	0.2741	93.3			0.70	0.19
30年目	H62	0.2636	93.3			0.70	0.19
31年目	H63	0.2534	93.3			0.70	0.18
32年目	H64	0.2437	93.3			0.70	0.17
33年目	H65	0.2343	93.3			0.70	0.16
34年目	H66	0.2253	93.3			0.70	0.16
35年目	H67	0.2166	93.3			0.70	0.15
36年目	H68	0.2083	93.3			0.70	0.15
37年目	H69	0.2003	93.3			0.70	0.14
38年目	H70	0.1926	93.3			0.70	0.14
39年目	H71	0.1852	93.3			0.70	0.13
40年目	H72	0.1780	93.3			0.70	0.13
41年目	H73	0.1712	93.3			0.70	0.12
42年目	H74	0.1646	93.3			0.70	0.12
43年目	H75	0.1583	93.3			0.70	0.11
44年目	H76	0.1522	93.3			0.70	0.11
45年目	H77	0.1463	93.3			0.70	0.10
46年目	H78	0.1407	93.3			0.70	0.10
47年目	H79	0.1353	93.3			0.70	0.10
48年目	H80	0.1301	93.3			0.70	0.09
49年目	H81	0.1251	93.3	-2.10	-0.26	0.70	0.09
合計				244.78	246.15	35.19	13.44
単純事業費計				246.88		35.19	

注1) 事業費の投資パターンは、標準投資による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：長門・俵山道路（残事業）

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.14		5.5	0.76
-3年目	H29	0.9615	93.3	70.47	67.76		
-2年目	H30	0.9246	93.3	35.12	32.47		
-1年目	H31	0.8890	93.3	7.06	6.28		
供用開始年次	H32	0.8548	93.3			0.70	0.60
1年目	H33	0.8219	93.3			0.70	0.58
2年目	H34	0.7903	93.3			0.70	0.56
3年目	H35	0.7599	93.3			0.70	0.53
4年目	H36	0.7307	93.3			0.70	0.51
5年目	H37	0.7026	93.3			0.70	0.49
6年目	H38	0.6756	93.3			0.70	0.48
7年目	H39	0.6496	93.3			0.70	0.46
8年目	H40	0.6246	93.3			0.70	0.44
9年目	H41	0.6006	93.3			0.70	0.42
10年目	H42	0.5775	93.3			0.70	0.41
11年目	H43	0.5553	93.3			0.70	0.39
12年目	H44	0.5339	93.3			0.70	0.38
13年目	H45	0.5134	93.3			0.70	0.36
14年目	H46	0.4936	93.3			0.70	0.35
15年目	H47	0.4746	93.3			0.70	0.33
16年目	H48	0.4564	93.3			0.70	0.32
17年目	H49	0.4388	93.3			0.70	0.31
18年目	H50	0.4220	93.3			0.70	0.30
19年目	H51	0.4057	93.3			0.70	0.29
20年目	H52	0.3901	93.3			0.70	0.27
21年目	H53	0.3751	93.3			0.70	0.26
22年目	H54	0.3607	93.3			0.70	0.25
23年目	H55	0.3468	93.3			0.70	0.24
24年目	H56	0.3335	93.3			0.70	0.23
25年目	H57	0.3207	93.3			0.70	0.23
26年目	H58	0.3083	93.3			0.70	0.22
27年目	H59	0.2965	93.3			0.70	0.21
28年目	H60	0.2851	93.3			0.70	0.20
29年目	H61	0.2741	93.3			0.70	0.19
30年目	H62	0.2636	93.3			0.70	0.19
31年目	H63	0.2534	93.3			0.70	0.18
32年目	H64	0.2437	93.3			0.70	0.17
33年目	H65	0.2343	93.3			0.70	0.16
34年目	H66	0.2253	93.3			0.70	0.16
35年目	H67	0.2166	93.3			0.70	0.15
36年目	H68	0.2083	93.3			0.70	0.15
37年目	H69	0.2003	93.3			0.70	0.14
38年目	H70	0.1926	93.3			0.70	0.14
39年目	H71	0.1852	93.3			0.70	0.13
40年目	H72	0.1780	93.3			0.70	0.13
41年目	H73	0.1712	93.3			0.70	0.12
42年目	H74	0.1646	93.3			0.70	0.12
43年目	H75	0.1583	93.3			0.70	0.11
44年目	H76	0.1522	93.3			0.70	0.11
45年目	H77	0.1463	93.3			0.70	0.10
46年目	H78	0.1407	93.3			0.70	0.10
47年目	H79	0.1353	93.3			0.70	0.10
48年目	H80	0.1301	93.3			0.70	0.09
49年目	H81	0.1251	93.3	0.00	0.00	0.70	0.09
合計				112.65	106.51	35.19	13.44
単純事業費計				112.65		35.19	

注1) 事業費の投資パターンは、標準投資による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：長門・俣山道路(事業全体・残事業)

年次	年度 (標準年)	総走行台数の年次別伸び率 (山陽7ロー)			GDP デフレータ (B)	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)		計 (億円)						
		全車	普通貨物	小型貨物		乗用車率	普通貨物	①計	現在価値 ①*(A)*(B)	乗用車率	小型貨物	普通貨物	②計		現在価値 ②*(A)*(B)	③	現在価値 ③*(A)*(B)			
1.完成供用	H32	0.99617	0.99466	1.01224	0.99867	0.8548	93.3	5.02	1.25	5.17	11.44	9.78	0.61	0.37	2.18	3.15	1.11	15.89	13.58	
1年目	H33	0.99714	0.99413	1.01580	0.99988	0.8219	93.3	5.00	1.24	5.25	11.50	9.45	0.61	0.37	2.21	3.19	1.11	15.98	13.13	
2年目	H34	0.99713	0.99413	1.01586	0.99988	0.7903	93.3	4.99	1.23	5.33	11.56	9.13	0.60	0.37	2.24	3.22	1.11	16.07	12.70	
3年目	H35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99988	0.7599	93.3	4.98	1.22	5.42	11.62	8.83	0.60	0.36	2.28	3.25	1.11	16.16	12.28	
4年目	H36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	0.7307	93.3	4.96	1.22	5.50	11.68	8.53	0.60	0.36	2.31	3.28	1.11	16.25	11.87	
5年目	H37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	0.7026	93.3	4.95	1.21	5.58	11.74	8.25	0.60	0.36	2.35	3.31	1.11	16.34	11.48	
6年目	H38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	0.6756	93.3	4.93	1.20	5.66	11.80	7.97	0.60	0.36	2.38	3.34	1.11	16.43	11.10	
7年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	0.6496	93.3	4.92	1.20	5.74	11.86	7.70	0.60	0.36	2.42	3.37	1.11	16.52	10.73	
8年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	0.6246	93.3	4.90	1.19	5.82	11.92	7.44	0.59	0.35	2.45	3.40	1.11	16.61	10.38	
9年目	H41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	0.6006	93.3	4.89	1.18	5.91	11.98	7.19	0.59	0.35	2.49	3.43	1.11	16.70	10.03	
10年目	H42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	0.5775	93.3	4.88	1.17	5.99	12.04	6.95	0.59	0.35	2.52	3.46	1.11	16.79	9.70	
11年目	H43	0.99707	0.99380	1.01366	0.99988	0.5553	93.3	4.84	1.17	6.00	12.00	6.66	0.59	0.35	2.52	3.46	1.11	16.74	9.30	
12年目	H44	0.99726	0.99302	1.00116	0.99419	0.5339	93.3	4.80	1.16	6.00	11.96	6.39	0.58	0.34	2.53	3.45	1.11	16.69	8.91	
13年目	H45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	0.5134	93.3	4.76	1.15	6.01	11.92	6.12	0.58	0.34	2.53	3.45	1.11	16.64	8.54	
14年目	H46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	0.4936	93.3	4.73	1.14	6.02	11.88	5.87	0.57	0.34	2.53	3.44	1.11	16.59	8.19	
15年目	H47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	0.4746	93.3	4.69	1.13	6.02	11.84	5.62	0.57	0.34	2.53	3.44	1.11	16.54	7.85	
16年目	H48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	0.4564	93.3	4.65	1.13	6.03	11.81	5.39	0.56	0.33	2.54	3.44	1.11	16.49	7.53	
17年目	H49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	0.4388	93.3	4.61	1.12	6.04	11.77	5.16	0.56	0.33	2.54	3.43	1.11	16.44	7.22	
18年目	H50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	0.4220	93.3	4.58	1.11	6.04	11.73	4.95	0.55	0.33	2.54	3.43	1.11	16.39	6.92	
19年目	H51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	0.4057	93.3	4.54	1.10	6.05	11.69	4.74	0.55	0.33	2.55	3.42	1.11	16.34	6.63	
20年目	H52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	0.3901	93.3	4.50	1.09	6.06	11.65	4.55	0.55	0.33	2.55	3.42	1.11	16.29	6.36	
21年目	H53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	0.3751	93.3	4.46	1.08	6.06	11.61	4.36	0.54	0.32	2.55	3.42	1.11	16.24	6.09	
22年目	H54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	0.3607	93.3	4.43	1.08	6.07	11.57	4.17	0.54	0.32	2.56	3.41	1.11	16.19	5.84	
23年目	H55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	0.3468	93.3	4.39	1.07	6.08	11.54	4.00	0.53	0.32	2.56	3.41	1.11	16.14	5.60	
24年目	H56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	0.3335	93.3	4.35	1.06	6.09	11.50	3.83	0.53	0.32	2.56	3.40	1.11	16.09	5.37	
25年目	H57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	0.3207	93.3	4.31	1.05	6.09	11.46	3.67	0.52	0.31	2.56	3.40	1.11	16.04	5.14	
26年目	H58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	0.3083	93.3	4.28	1.04	6.10	11.42	3.52	0.52	0.31	2.57	3.40	1.11	15.99	4.93	
27年目	H59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	0.2964	93.3	4.24	1.04	6.11	11.38	3.37	0.51	0.31	2.57	3.39	1.11	15.94	4.73	
28年目	H60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	0.2851	93.3	4.20	1.03	6.11	11.34	3.23	0.51	0.31	2.57	3.39	1.11	15.89	4.53	
29年目	H61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	0.2741	93.3	4.16	1.02	6.12	11.30	3.10	0.50	0.30	2.58	3.38	1.11	15.84	4.34	
30年目	H62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	0.2636	93.3	4.13	1.01	6.13	11.27	2.97	0.50	0.30	2.58	3.38	1.11	15.79	4.16	
31年目	H63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	0.2534	93.3	4.09	1.00	6.13	11.23	2.84	0.50	0.30	2.58	3.38	1.11	15.74	3.99	
32年目	H64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	0.2437	93.3	4.05	0.99	6.14	11.19	2.73	0.49	0.30	2.58	3.37	1.11	15.69	3.82	
33年目	H65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	0.2343	93.3	4.01	0.99	6.15	11.15	2.61	0.49	0.29	2.59	3.37	1.11	15.64	3.66	
34年目	H66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	0.2253	93.3	3.98	0.98	6.16	11.11	2.50	0.48	0.29	2.59	3.36	1.11	15.59	3.51	
35年目	H67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	0.2166	93.3	3.94	0.97	6.16	11.07	2.40	0.48	0.29	2.59	3.36	1.11	15.54	3.37	
36年目	H68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	0.2083	93.3	3.90	0.96	6.17	11.03	2.30	0.47	0.29	2.60	3.36	1.11	15.49	3.23	
37年目	H69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	0.2003	93.3	3.86	0.95	6.18	10.99	2.20	0.47	0.28	2.60	3.35	1.11	15.44	3.09	
38年目	H70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	0.1926	93.3	3.83	0.95	6.18	10.96	2.11	0.46	0.28	2.60	3.35	1.11	15.39	2.96	
39年目	H71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	0.1852	93.3	3.79	0.94	6.19	10.92	2.02	0.46	0.28	2.61	3.34	1.11	15.34	2.84	
40年目	H72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	0.1780	93.3	3.75	0.93	6.20	10.88	1.94	0.45	0.28	2.61	3.34	1.11	15.29	2.72	
41年目	H73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	0.1712	93.3	3.71	0.92	6.20	10.84	1.86	0.45	0.27	2.61	3.34	1.11	15.24	2.61	
42年目	H74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	0.1646	93.3	3.68	0.91	6.21	10.80	1.78	0.45	0.27	2.61	3.33	1.11	15.19	2.50	
43年目	H75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	0.1583	93.3	3.64	0.91	6.22	10.76	1.70	0.44	0.27	2.62	3.33	1.11	15.14	2.40	
44年目	H76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	0.1522	93.3	3.60	0.90	6.23	10.72	1.63	0.44	0.27	2.62	3.32	1.11	15.09	2.30	
45年目	H77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	0.1463	93.3	3.56	0.89	6.23	10.69	1.56	0.43	0.26	2.62	3.32	1.11	15.04	2.20	
46年目	H78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	0.1407	93.3	3.53	0.88	6.24	10.65	1.50	0.43	0.26	2.63	3.32	1.11	14.99	2.11	
47年目	H79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99271	0.1353	93.3	3.49	0.87	6.25	10.61	1.44	0.42	0.26	2.63	3.31	1.11	14.94	2.02	
48年目	H80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	0.1301	93.3	3.45	0.86	6.25	10.57	1.38	0.42	0.26	2.63	3.31	1.11	14.89	1.94	
49年目	H81	0.98915	0.99060	1.00112	0.99261	0.1251	93.3	3.41	0.86	6.26	10.53	1.32	0.41	0.25	2.63	3.30	1.11	14.84	1.86	
合計							215.34	52.75	300.35	568.45	220.72	26.08	15.70	126.40	168.17	64.10	59.02	23.49	795.64	308.31

表5-3 事業費内訳表

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道416号	長門徳山道路	2	5.5km

■事業費内訳(別線整備)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費	改良費	土工	m3	474,692	1,602	切土、盛土、残土処分
		法面工	m2	39,163	1,118	切土法面、盛土のり面
		擁壁工	式	1	197	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁
		管渠工	m	341	26	横断管
		函渠工	m	184	113	
		排水工	m	5,020	110	
		中央分離帯工	m	1,624	92	
		雑工	式	1	1,913	工事用道路
		橋梁費			3,039	
					1,888	2橋
	トンネル費	100m以上	m	358	1,151	3橋
		100m未満	m	154		
		NATM	m	3,310	15,179	3本
	IC・JCT費	シールド	m			
		IC	箇所	2	0	
	JCT	JCT	箇所			
	舗装費	車道舗装	m2	28,447	219	
		歩道舗装	m2	1,594	206	
	付帯施設費				13	
交通管理施設工		式	1	504	504	標識工、防護柵工、道路照明等
②用地及補償費	用地費				725	
				124,111	210	
		宅地	m2	2,076	21	
		田畑	m2	51,383	169	
補償費	山林・原野	m2	68,945	16		
	その他	m2	1,707	4		
③間接経費	補償費	式	1	515		
	間接経費	式	1	1,724	地質調査、測量、設計にかかる費用及び埋蔵文化財調査費	
全体事業費					26,561	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

表5-3 事業費内訳表(H29残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道416号	長門徳山道路	2	5.5km

■事業費内訳(別線整備)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費	改良費	土工	m3	474,692	1,505	切土、盛土、残土処分
		法面工	m2	39,163	478	切土法面、盛土のり面
		擁壁工	式	1	47	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁
		管渠工	m	341	0	横断管
		函渠工	m	184	33	
		排水工	m	5,020	40	
		中央分離帯工	m	1,624	92	
		雑工	式	1	613	工事用道路
		橋梁費			482	
					482	2橋
	トンネル費	100m以上	m	358	0	3橋
		100m未満	m	0		
	IC・JCT費	NATM	m	3,116	9,214	3本
		シールド	m			
	JCT	JCT	箇所	2	0	
	舗装費	車道舗装	m2	28,447	128	
		歩道舗装	m2	1,594	125	
	付帯施設費				3	
		交通管理施設工	式	1	504	504
②用地及補償費	用地費				30	
				124,111	0	
		宅地	m2	2,076	0	
		田畑	m2	51,383	0	
補償費	山林・原野	m2	68,945	0		
	その他	m2	1,707	0		
③間接経費	補償費	式	1	30		
	間接経費	式	1	302	地質調査、測量、設計にかかる費用及び埋蔵文化財調査費	
全体事業費					12,164	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道491号	長門・俵山道路	2	5.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.5	750	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,050	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			3,800	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

『一般国道491号 長門・俵山道路』に関するアンケート調査票

～はじめにお読み下さい～



▲委員会の様子

- ① 国土交通省では、公共事業の効率性や効果等について、各事業ごとに評価を実施することとして行っています。評価は、学識経験者等から構成される委員会で行っています。このたび、国土交通省 山口河川国道事務所では、「一般国道491号 長門（ながと）・俵山（たわらやま）道路」について、**事業の効果を金額におきかえて評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。**
- ② **事業の効果を金額換算するうえで負担金に関する質問がありますが**実際に皆様にお支払い頂くことは決してございません**ので金額を想定してお答え下さい。**
- ③ 本アンケートは、世帯の所得を把握している方（世帯主またはそれに準じる方）がお答え下さい。
- ④ アンケートには該当する番号に○を付けるものと、具体的にその内容をお答え頂くものがあります。

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

問1

あなたは、下図に示す『一般国道491号 長門・俵山道路』事業についてご存知でしたか？

1. 知っていた
2. アンケートが来るまで知らなかった

【一般国道491号 長門・俵山道路の事業概要】

長門・俵山道路は長門市内の急カーブ等区間の解消、俵山地区の災害時の孤立化解消、長門市中心部～俵山地区間のアクセス向上を目的とした、長門市俵山小原から同市深川湯本に至る延長5.5kmの道路です。



問2

あなたは、『長門・俵山道路』に並行する県道下関長門線の現状（急カーブ・急勾配が多い、防災対策の必要な箇所が多い、大雨等で通行が規制（孤立化）される など）をご存知でしたか？

1. そのような状況であると知っていた
2. 県道下関長門線のごことは知っていたが、そのような状況であるとは知らなかった
3. よく知らなかった

問3

あなたは、『長門・俵山道路』に並行する県道下関長門線を、普段どのくらい利用していますか？

1. ほぼ毎日
2. 週に1～2回程度
3. 月に1～2回程度
4. 年に数回
5. 利用しない

問4

あなたは、『長門・俵山道路』の事業が必要だと思えますか？

1. 必要だと思う
2. 必要ではないと思う

問5

ここからは仮定の質問であり、この回答をもとに、実際に負担金を徴収することは一切ありません。

問5は、事業の効果を金額におきかえて評価するための設問です。

次の説明文①「本アンケートにおける【負担金】の位置付け」・説明文②「事業の効果について」をよくお読みになってからお答えください。

説明文① 「本アンケートにおける【負担金】の位置付け」

本アンケートでお答えいただく【負担金】は、あくまでも、事業の効果を金額で評価するための、**アンケート上の「仮定」であり、実際に地域住民の皆様から負担金を徴収するような仕組みが考えられているわけではありません。**

実際には、道路事業は税金によって実施されています。

本アンケートは、事業の効果を金額に置き換えて評価することを目的に調査するものですので、仮に、事業の実施が税金で行われるのではなく、「事業の実施に必要な金額を各世帯から【負担金】という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら」という状況を想像してお答えください。

説明文②「事業の効果について」

道路整備による一般的な効果としては、例えば、俵山地区～長門市中心部の所要時間が短縮することによる「**㊤** 時間短縮効果」、現況の県道下関長門線等よりも安全性の高い『長門・俵山道路』を利用可能となることによる「**㊦** 交通事故減少効果」などが挙げられます。

さらに、『長門・俵山道路』が整備されると、上記「**㊤**」・「**㊦**」の他に、以下に示す**①～③**のような効果も期待されています。

問5の質問では、事業の効果を下記のような、**①**、**②**、**③**の効果に限定してお答えください。

＜対象とする効果のイメージ＞

- ① 急カーブ・急勾配が解消され、運転疲労（精神的疲労）が軽減される効果
- ② 緊急時でも安心して医療サービスを受けやすくなるという安心感が向上する効果



- ③ 災害等により県道下関長門線で通行止めが発生しても、通行できる別の道路があるという安心感が向上する効果



状況【I】：『長門・俵山道路』事業を行わない場合

- ・急カーブ等が連続し、円滑な走行が困難です
- ・緊急時の医療サービスの享受に不安があります
- ・災害時は通行止めが発生する可能性があります
- ・あなたの世帯の負担金はありませ

状況【II】：『長門・俵山道路』事業を行う場合

- ・急カーブ等が解消され、運転疲労が軽減します
- ・緊急時でも安心して医療サービスを受けやすくなります
- ・災害時でも交通ルートが常に確保されています
- ・あなたの世帯からの負担金が必要です

※説明文は以上です。次頁の問いにお答えください。

説明文②の状況【I】（事業を行わない場合）から状況【II】（事業を行う場合）を実現するための負担金の額について、(0)～(9)の複数のパターンでお示しますので、それぞれの負担金の額だった場合にあなたなら「1. 支払わない」か「2. 支払う」かについて、該当する方を「O」で囲んでください。

以下の仮定の条件をお読みになってからお答えください。

※負担金はこの地域にお住まいの間、負担していただくこととなり、この分だけあなたの世帯で使うことができるとお考えください。

※また、負担金は『長門(ながと)・俵山(たわらやま)道路』を「整備するための費用」と「維持管理していくための費用」にのみ使われ、他の目的には一切使われません。

※下記の金額は、1世帯あたりの支払金額です。

※状況【II】のうち、価値を感じる効果項目のみの合計額として、負担金の額をご回答ください。

(0)～(9)まで、少ない金額から順に一つずつ回答いただき、すべての選択肢について該当する方を「O」で囲んでください。

(0)	①～③いずれの効果にも価値を感じないの で、負担金は支払わない	1. 価値を感じない ので支払わない <small>※1を選択された方は 問6へお進みください</small>	2. 価値を感じる ので支払う
(1)	毎月50円（年間あたり600円）	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(2)	毎月100円（年間あたり1,200円）	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(3)	毎月200円（年間あたり2,400円）	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(4)	毎月500円（年間あたり6,000円）	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(5)	毎月1,000円（年間あたり12,000円）	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(6)	毎月2,000円（年間あたり24,000円）	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(7)	毎月5,000円（年間あたり60,000円）	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(8)	毎月10,000円（年間あたり120,000円）	※順次お答え下さい。	2. 支払う
(9)	毎月20,000円（年間あたり240,000円）	※順次お答え下さい。	2. 支払う

問 6

問5で、「0. ①～③いずれの効果にも価値を感じないので、負担金は支払わない」を選ばれた方にお伺いします。
負担金の支払いに反対される最も大きな理由として当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. ①～③の効果の有無に関わらず『長門・俵山道路』整備が必要ではないと思う
2. ①～③の効果のいずれにも価値を感じないので毎月の負担金は支払いたくない
3. ①～③の効果のいずれかには価値を感じるが毎月の負担金は支払いたくない
4. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
5. これだけの情報では判断できない

問 7

問5で、「いくらか負担金を支払ってもよい」とお答えした方にお尋ねします。
負担金額の内訳について①～③の合計が100%になるようにお答えください。

※価値を感じない効果項目については「0%」を記入してください。

<負担金額の内訳>

- ① 急カーブ・急勾配が解消され、運転疲労（精神的疲労）が軽減される効果 () %
 - ② 緊急時でも安心して医療サービスを受けやすくなるという安心感が向上する効果 () %
 - ③ 災害等により県道下関長門線で通行止めが発生しても、通行できる別の道路があるという安心感が向上する効果 () %
- 計 100 %

問 8

問5で、「いくらか負担金を支払ってもよい」とお答えした方にお尋ねします。負担金の額を決定する際、あなたはどのようなお考えでご回答されましたか？
お考えにもっとも近いものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 自分が現在、県道下関長門線を利用している状況を踏まえ回答した
2. 自分が将来、利用する可能性を想像して回答した
3. 他者が利用することを想像し回答した
4. 次世代の人たちが利用することを想像し回答した
5. 一般的な道路整備のあるべき姿を想像し回答した

問 9

『長門・俵山道路』に並行する県道下関長門線が災害等により通行止めになった場合、あなたは何か最も困りますか？ できるだけ簡潔にお答え下さい。

(あなたのご意見)

問 10

あなたご自身のことについてお伺いします。
(さしつかえない範囲でご記入ください)

①性別	1. 男性	2. 女性					
②年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上
③ご職業	1. 会社員・公務員	2. パート・アルバイト	3. 自営業	4. 学生	5. 主婦・家事手伝い	6. 無職	7. 年金生活者
④お住まい	1. 長門市 (旧長門市) 2. 長門市 (旧三隅町) 3. 長門市 (旧日置町) 4. 長門市 (旧畑谷町) 5. その他 () ※「5. その他」をご回答の際は丁目・番地を除く住所をご記入ください						
⑤お車の運転	1. する 2. しない						

**** ご協力ありがとうございました ****

いただいたアンケートについては、一般国道491号長門・俵山道路の事業を評価する資料として活用させていただきます。他の目的には使用いたしません。